

2017 年度 前期 K1 カリキュラム

	科目	講師	ページ数
前期			
K1(全コース) 共通	ホスピタリティ I	佐野・川崎	1
	ITコミュニケーション I	田中みゆき	2
	ヒューマンスキルアップ I	齋藤典子	3
	就職ガイド	宮寺琢也	4
	衛生・消毒・救急	大内博子	5
	皮膚科学 I	吉田里子	6
	生理学 I	佐々木圭	7
	化粧品学 I	吉田里子	8
	フェイシャル実技理論&カウンセリング I	雨谷 志穂・鴫田 晴香	9
	ボディ実技理論&カウンセリング I	下田 瑛里・鴫田 晴香	10
	エステフェイシャル実技 I	下田・鴫田・雨谷・菊谷・山脇	11
	エステボディ実技 I	下田・鴫田・雨谷・菊谷・山脇	12
	ネイルケア I	荒井・小川・間宮	13
	メイク&ヘアアレンジメント I	浅岡久美・片岡真紀子	14
	アロマベーシック	安齋孝子	15
	ヨガベーシック	岩木浩子	16
	ビューティプログラム(ブライダル)	矢澤雅子	17
	ビューティプログラム(リフレ)	森・晝間	18

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
ホスピタリティ I	佐野/川崎	通年	1	K1
学 習 概 要				
<p>ホスピタリティの精神を学び、お客様に接客するうえで必要な知識やマナーが実践に活かせることを目標とします。また自分以外の関わる全ての人へ「嫌な思いをさせない」「良い気持ちにさせる」という目標で2年間の専門学校生活を送り、人間力の成長を目指します。職業人として業界で必要な人材になれるよう心の成長にも目を向けていきます。</p>				
年 間 計 画				
前 期				
<p>4月 ホスピタリティとインナービューティ AIEホスピの考え方(人の嫌をつくらない/人を良い気持ちにさせる) 嫌の違いを知る パブリックとプライベートの違い</p> <p>5月 5月の研修に向けてホスピタリティの実践 「スキルアップ研修」振り返り 気持ちの勉強(喜怒哀楽) 人に与える不機嫌とごきげんの影響</p> <p>6月 接客体験に向けてのケーススタディ1 接客体験に向けてのケーススタディ2 接客体験に向けてのケーススタディ3</p> <p>7月 役割り分担 グループ決め 当日のシュミレーション</p>				
使用テキスト	無			
期末試験	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない			
成績評価項目	出席率/授業の取り組み方			
初回持ち物	A4サイズノート、A4資料を入れるファイル、筆記用具			

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
ITコミュニケーション I	田中 みゆき	通年	1	K1
学 習 概 要				
<p>日常業務においてワープロソフトや表計算ソフトを用いた情報処理や、電子メールなどインターネット利用の技能は必要不可欠となっています。パソコンを用いて就職活動に必要なメール操作、ビジネス文書作成などを習得し、2年時には応用としてプレゼンテーションの資料作成を習得します。</p>				
年 間 計 画				
<p>【4月】 Windows <ul style="list-style-type: none"> ・起動と終了 ・基本操作 ・フォルダ作成とデータのコピー ・USBメモリの取り扱いについて ・Webページの閲覧 Word <ul style="list-style-type: none"> ・文字入力 ・タッチタイピングの練習 </p> <p>【5月】 Word <ul style="list-style-type: none"> ・文章の入力 ・編集機能 ・ページ設定と印刷 </p> <p>【6月】 Word <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス文書の作成と印刷 ・レポートの書き方 </p> <p>【7月】 Word <ul style="list-style-type: none"> ・表現力豊かな文書の作成 ・期末試験 </p>				
使用テキスト	Office 2010(実教出版)、プリント教材			
期末試験	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない			
成績評価項目	出席率・期末試験・授業態度・提出物			
初回持ち物	教科書、専用ファイル、筆記用具、USBメモリ			

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
ヒューマンスキルアップ I	齋藤 典子	通年	1	K1
学 習 概 要				
<p>ヒューマンスキルアップは「まごころ」「おもいやり」を発揮できる人材の育成を目指します。人は安心できる環境でのびのび育つをモットーにクラスの協調性を大切にした授業を行います。その中で全体の成長とともに、個々のレベルアップを目標とし、自主性、協調性の発揮できる人材を育成します。</p>				
年 間 計 画				
<p>【4月】導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境づくりの重要性とポイント ・相互理解のためのワーク ・成長目標 <p>【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションは挨拶からはじまる ・笑顔の大切さ、笑顔の作り方 ・印象力がアップする反応カレクソン <p>【6月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見が出せて喧嘩にならない会議 ・相手に届く声の出し方、作り方 ・心が軽くなる受けとめ方 <p>【7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アサーション力を身につけるコツ(1～4) ・自主性を高める考え方 <p>【8月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期ふりかえり 				
使用テキスト	なし			
期末試験	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない			
成績評価項目	出席率、授業の取り組み方			
初回持ち物	筆記用具			

シラバス(授業内容)

科目名	就職ガイド	クラス名	K1
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間	前期 4月～7月【金曜日 5限】		
担当講師	宮寺琢也		
目的及び概要	就職活動が始めるにあたり「働く」ことについて将来のキャリアデザインを考え、自身の目指す就職先についての企業研究・自己PRでの表現方法を習得します。また、活動が本格化する前に履歴書、ESの記入方法、求人票の見方などを習得し就職活動をサポートします。		
到達目標	目標職種の意味決定		
授業運営方法	ワーク形式		
教科書	就職ガイドブック		
<授業計画>	前期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【4月】第1週	業界について	美容業界について	
第2週		それぞれの職種	
第3週		働くことについて	
【5月】第4週		キャリアデザイン I	
第5週		エステティック業界	
第6週		リラクゼーション業界	
第7週		メイクアップ業界	
【6月】第8週		ブライダル業界	
第9週		ネイル業界	
第10週		各業界で働く先輩の声①	
第11週		各業界で働く先輩の声②	
【7月】第12週		各業界で働く先輩の声③	
第13週		各業界で働く先輩の声④	
第14週		キャリアデザイン	
第15週		専攻コース決め	最終選考コース意思決定
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率、授業態度		
初回持ち物	ノート・筆記用具・就職ガイドブック		

シラバス(授業内容)

科目名	衛生・消毒・救急	クラス名	K1
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間	前期 4月～7月【K1A・C:火曜日4～7限目 K1B:木曜日4～7限目】15週間		
担当講師	大内 博子		
目的及び概要	美容業は、衛生・消毒に関するルールが医療に準じた状況で行われます。お客様のお肌に直接触れることで、自分自身が感染したり、またお客様に感染させてしまう場合もあります。お客様と自分自身が病気に感染しない為に、衛生・消毒の知識を身に付けます。そして、サロン内では、突発的な事故やけがも起こる可能性があります。いつ何が起こっても迅速な対処が出来るように救急法の基礎知識を学び応急処置がスムーズに出来るように学びます。		
到達目標	衛生・諸毒の基礎知識の理解をする。 救急法の基礎知識の理解をする。		
授業運営方法	講義形式		
教科書	サロンでの衛生・消毒／サロンでの救急法(AEAテキスト)		
<授業計画>	前期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【4月】第1週	公衆衛生	公衆衛生とは 世界・日本の公衆衛生について	
第2週			
第3週	病原微生物	病原微生物の歴史と種類	
【5月】第4週			
第5週	感染症	感染症の成り立ち 予防対策 感染症の種類	
第6週			
第7週	サロンにおける 消毒	サロンにおける衛生 消毒・滅菌方法について	
【6月】第8週			
第9週	救急法の基礎知識	救急法の目的・重要性 心肺蘇生法について	
第10週			
第11週			
【7月】第12週	主な症状の手当と病気	様々な病気に対する手当と対応について	
第13週	主な事故・けがの手当	身近なけがに対する手当と対応について	
第14週	期末試験	期末試験	
第15週	期末試験返却	期末試験返却&解答解説	
期末テスト	実施する (筆記) ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・期末試験・提出物評価		
初回持ち物	筆記用具・サロンでの衛生・消毒のテキスト		

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
皮膚科学 I	吉田里子	前期	1	K1
学 習 概 要				
<p>美容の技術でお客様の肌に触れる前に必要となる皮膚についての基本的な構造から、その機能まで学び、理解し、自分自身の肌も見直すことでお客様にアドバイスできるようになることを目標とした授業です。1年時は身につける⇒自分の言葉で説明できるレベルになることが目標です。</p>				
年 間 計 画				
前 期				
<p>4月 1.皮膚の構造 2.表皮とは 3.真皮とは</p> <p>5月 4.皮下組織と付属器 5.生理機能① 6.生理機能②</p> <p>6月 7.ストレスと肌 8.ホメオスタシス 9.内臓と肌 10.循環器と肌 11.栄養と肌</p> <p>7月 12.復習 13.問題集 14.テスト 15.返却</p>				
使用テキスト	皮膚科学(日本エステティック業協会)			
期末試験	実施する ()	(筆記)	・	実技)
成績評価項目	出席率・授業態度・テスト結果			
初回持ち物	筆記用具・B5ノート(ルーズリーフ不可)・教科書			

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
生理学 I	佐々木 圭	前期	1	K1
学 習 概 要				
<p>人を美しく、身体のコンドィションを整えるためには、身体の内側の構造を知らないと働きかけることができません。骨や筋肉や内臓機能などの解剖生理学、脳、神経系やストレスなどの心身生理学、運動などの身体活動に対する運動生理学などの各分野の基礎知識を学びます。</p>				
年 間 計 画				
前 期				
<p>(4月)</p> <p>1.細胞・組織① 2.細胞・組織② 3.骨格系①</p> <p>(5月)</p> <p>4.骨格系② 5.筋系① 6.筋系②</p> <p>(6月)</p> <p>7.神経系① 8.神経系② 9.感覚器系① 10.感覚器系②</p> <p>(7月)</p> <p>12.消化器系② 13.まとめ 14.定期テスト 15.テスト返却</p>				
使用テキスト	解剖生理学 認定センター試験問題集(日本エステティック業協会)			
期末試験	実施する() (筆記) () ・ 実技 () ・ 実施しない			
成績評価項目	期末試験・出席率・ノート提出・授業態度			
初回持ち物	解剖生理学テキスト・筆記用具			

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名		
化粧品学 I	吉田 里子	前期	1	K1		
学 習 概 要						
<p>化粧品学では、化粧品の成分、メーカーや値段だけで選ぶべきでないことを学び、各化粧品の目的を理解します。自分の目で多種多様なアイテムの中からお客様にあった化粧品を選べるようになることが目的です。さらに、その知識をもとに成分表を見て化粧品の理解し、アドバイスできるようになることを目標とします。</p>						
年 間 計 画						
前 期						
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>4月</p> <p>1.化粧品の定義</p> <p>2.基礎化粧品①</p> <p>3.基礎化粧品②</p> <p>5月</p> <p>4.メイクアップ化粧品①</p> <p>5.メイクアップ化粧品②</p> <p>6.頭髪用化粧品</p> <p>7.芳香化粧品</p> <p>6月</p> <p>8.化粧品の原料①</p> <p>9.化粧品の原料②</p> <p>10.検定対策</p> <p>11.検定対策</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>7月</p> <p>12.ボディケア化粧品</p> <p>13. 復習等</p> <p>14.期末テスト</p> <p>15. 返却</p> </td> </tr> </table>					<p>4月</p> <p>1.化粧品の定義</p> <p>2.基礎化粧品①</p> <p>3.基礎化粧品②</p> <p>5月</p> <p>4.メイクアップ化粧品①</p> <p>5.メイクアップ化粧品②</p> <p>6.頭髪用化粧品</p> <p>7.芳香化粧品</p> <p>6月</p> <p>8.化粧品の原料①</p> <p>9.化粧品の原料②</p> <p>10.検定対策</p> <p>11.検定対策</p>	<p>7月</p> <p>12.ボディケア化粧品</p> <p>13. 復習等</p> <p>14.期末テスト</p> <p>15. 返却</p>
<p>4月</p> <p>1.化粧品の定義</p> <p>2.基礎化粧品①</p> <p>3.基礎化粧品②</p> <p>5月</p> <p>4.メイクアップ化粧品①</p> <p>5.メイクアップ化粧品②</p> <p>6.頭髪用化粧品</p> <p>7.芳香化粧品</p> <p>6月</p> <p>8.化粧品の原料①</p> <p>9.化粧品の原料②</p> <p>10.検定対策</p> <p>11.検定対策</p>	<p>7月</p> <p>12.ボディケア化粧品</p> <p>13. 復習等</p> <p>14.期末テスト</p> <p>15. 返却</p>					
使用テキスト	化粧品学(日本エステティック業協会)					
期末試験	実施する	筆記	・	実技)		
成績評価項目	出席率・授業態度・期末試験					
初回持ち物	筆記用具・B5ノート(ルーズリーフ不可)・教科書					

シラバス(授業内容)

科目名	フェイシャル実技理論&カウンセリング I	クラス名	K1
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間	前期4月～7月【K1A:月曜日4限目/K1B:金曜日4限目/K1C:月曜日5限目】15週間 週1日1日50分実施する		
担当講師	雨谷 志穂/鴫田 晴香		
目的及び概要	1年時はエステティックの歴史や現状を学びます。技術を学ぶために必要な知識、禁忌事項、マナーを学んだ後、機器や使用化粧品の知識を深めます。2年時は実技の授業にリンクした内容で、お客様に安心して効果的な技術を提供するために、カウンセリング、ホームケアアドバイスなど実際のサロンでお客様に接した時に、対応できるスキルを学びます。		
到達目標	【概論】エステティシヤンの仕事を理解する 【フェイシャル実技理論】フェイシャル実技を行う上での基礎知識の習得 【カウンセリング】お客様とコミュニケーションをはかり接客することができるようになる。		
授業運営方法	演習形式		
教科書	エステティック概論、フェイシャル実技理論、ボディ実技理論、エステティックカウンセリング		
<授業計画>	前期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【4月】第1週	エステティックとは	エステティックとは	
第2週	クレンジングとは	アイ化粧品・クレンジングについて	
第3週	ツボ・表情筋の名称	ツボの位置・トリートメントの流れ・表情筋の名称	
【5月】第4週	肌タイプ	肌タイプの分類、混合肌・乾燥性脂性肌の違い	
第5週	スチーマーについて	スチーマー(滝川・タカラ)の使い方・効果	
第6週	肌の見分け方	リラクゼーション業界	
第7週	カウンセリングとは	カウンセリング聴き方	
【6月】第8週	ハンド洗顔・ニキビ	ハンド洗顔準備物・ニキビとは	
第9週	カウンセリング機器	ウッドランプ・トリプルセンス、シート記入	
第10週	キッシング・シワについて	キッシング準備物・シワについて	
第11週	エレクトロクレンジング	エレクトロクレンジングとは・くすみについて	
【7月】第12週	肌トラブルについて	肌トラブルの原因・改善方法について (たるみ・しみについて)	
第13週			
第14週	期末試験	期末試験	
第15週	期末試験返却	期末試験返却	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u>) ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・忘れ物・小テスト・期末試験		
初回持ち物	筆記用具・ノート・実技ファイル テキスト(エステティック概論・フェイシャル実技理論・ボディ実技理論)		

シラバス(授業内容)

科目名	ボディ実技理論 & カウンセリング I	クラス名	K1
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間	前期4月～7月【K1A:水曜日3限目/K1B:火曜日6限目/K1C:火曜日4限目】15週間 週1日 1日50分実施する		
担当講師	下田瑛里・鴫田晴香		
目的及び概要	1年時はエステティックの歴史や現状を学びます。技術を学ぶために必要な知識、禁忌事項、マナーを学んだ後、機器や使用化粧品の知識を深めます。2年時は実技の授業にリンクした内容で、お客様に安心して効果的な技術を提供するために、カウンセリング、ホームケアアドバイスなど実際のサロンでお客様に接した時に、対応できるスキルを学びます。		
到達目標	【概論】エステティシヤンの仕事を理解する 【ボディ実技理論】ボディ実技を行う上での基礎知識の習得 【カウンセリング】お客様とコミュニケーションをはかり接客することができるようになる		
授業運営方法	演習形式		
教科書	エステティック概論・ボディ実技理論・エステティックカウンセリング		
<授業計画>	前期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【4月】第1週	エステティックとは	授業ルール・エステティシヤンの仕事・6手技	
第2週	マッサージの基礎	概論・使用化粧品・手指名称	
第3週	禁忌事項 施術前カウンセリング	概論・禁忌事項・施術前カウンセリング・BMI	
【5月】第4週	エステティックの歴史	フランス・イギリス・イタリア・アメリカ・日本のエステの歴史	
第5週			
第6週	コンサルテーション	色分けの仕方	
第7週	ヒアリング 実践 シート記入練習	(名前・アレルギー・既往症・常備医薬品・身体の悩み)	
【6月】第8週		(食生活・運動・体調)	
第9週		ヒアリングポイントまとめ・復習	
第10週	概論	法規について	
第11週	ダイエット学	セルライト・むくみについて	
【7月】第12週	BMI	問題練習	
第13週	期末試験対策	期末試験対策	
第14週	期末試験	期末試験	
第15週	期末試験返却	期末試験返却	
期末テスト	実施する	(筆記)	・ 実技) ・ 実施しない
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・忘れ物・小テスト・期末試験		
初回持ち物	□シラバス □筆記用具 □実技ファイル(オリテン時に配布)		

シラバス(授業内容)

科目名	エステフェイシャル実技 I	クラス名	K1
単位数	4単位	履修コマ数	60コマ
実施期間	前期 4月～7月【K1A:火曜日/K1B:水曜日/K1C:木曜日 全クラス4～7限目】15週間 週1回1日200分実施する		
担当講師	雨谷 志穂/大内 博子/菊谷 未歩/下田 瑛里/鴫田 晴香/山脇 幸子		
目的及び概要	AEA上級認定エステティシャン資格取得を目標にした技術習授業です。検定での試験項目はカウンセリング力、技術力、専門知識力、アドバイス力、接客力の5項目が求められます。他講義で学んだ総合的な知識が技術とともにお客様の体や悩みに合わせて提供することができるように学んでいきます。		
到達目標	接客やマナーが身に付き、ご挨拶・ご案内からクレンジング、拭き取り、化粧水と乳液でのお仕上げが一人で出来るようになります。 前期目標の“言われたことが出来る人になる”が出来る人になります。		
授業運営方法	実技		
教科書	なし		
<授業計画>	前期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【4月】第1週	オリエンテーション	挨拶～ご案内、準備・片付けの仕方	
第2週	ボディ実技(脚背面)	脚背面 デモ(追従の手前まで) ※2・3回はFとBをチェンジして授業実施	
第3週		脚背面 デモ(追従～振動まで)	
【5月】第4週	手つき練習	クレンジング&拭き取り&お仕上げ	
第5週	美顔機操作について	スチーマー開始 CLMa→Wコツ→Hタオル→お仕上げ	
第6週	ポイントクレンジング手順	リラクゼーション業界	
第7週	中間試験対策	Pクレ→CLMa①→Wコツ→CLMa② →Hタオル→お仕上げ	
【6月】第8週	中間試験	Pクレ→CLMa①→Wコツ→CLMa②→ Hタオル→お仕上げ⇒ ハンド洗顔デモ	
第9週	カウンセリング機器	カウ機器→シート記入→ハンド洗顔→Hタオル ※お客様シート開始	
第10週	キッシング	デモ(機器説明含む) ハンド洗顔→Hタオル→キッシング→Wコツ拭き取り	
第11週	エレクトロクレンジング	デモ(機器説明含む) Pクレ→CLMa①→Wコツ→CLMa②→Hタオル→エレクレ	
【7月】第12週	お客様に合せたコース	Pクレ→CLMa①→Wコツ→CLMa②→Hタオルハンド洗顔→キッシング orエレクレ→お仕上げ	
第13週	期末試験対策	期末試験対策:Pクレ→CLMa①→Wコツ→CLMa②→Hタオル→ ハンド洗顔→Hタオル→お仕上げ	
第14週	期末試験	期末試験:Pクレ→CLMa①→Wコツ→CLMa②→Hタオル→ハンド洗顔 →Hタオル→お仕上げ	
第15週	期末試験返却	ポイント～クレンジング～拭き取り～ ご褒美パック(仮) ～整肌	
期末テスト	実施する	筆記	・ 実技 ・ 実施しない
成績評価項目	出席率、技術習得度、授業態度(掃除中の態度含む)、忘れ物回数、当番欠席回数		
初回持ち物	実技ファイル、ローブ、シート、フェイスタオル5枚、筆記用具、 ポケットに入るサイズのメモ帳、ハンカチ、ビニール袋(小)		

シラバス(授業内容)

科目名	エステボディ実技 I	クラス名	K1
単位数	3単位	履修コマ数	45コマ
実施期間	前期 4月～7月【K1A:金曜日1～3限目/K1B:火曜日1～3限目/K1C:水曜日1～3限目】15週間 週1日1日150分実施する		
担当講師	下田瑛里/鴉田晴香/雨谷志穂/山脇幸子/菊谷未歩/大内博子		
目的及び概要	AEA上級認定エステティシャン資格取得を目標にした技術習授業です。検定での試験項目はカウンセリング力、技術力、専門知識力、アドバイス力、接客力の5項目が求められます。他講義で学んだ総合的な知識が技術とともにお客様の体や悩みに合わせて提供することができるように学んでいきます。		
到達目標	接客やマナーが身に付き、ご挨拶・ご案内から脚背面・脚表面・腕のマッサージが一人で出来るようになります。前期目標の“言われたことが出来る人になる”が出来る人になります。		
授業運営方法	実技形式		
教科書	なし(プリントを授業内で配布致します。)		
<授業計画>	前期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【4月】第1週	準備	事前準備、ご挨拶、ご案内、片づけ、清掃について	
第2週	フェイシャル	ターバンの巻き方、クレンジング手順	
第3週	※2・3回は、フェイシャルとボディ授業をチェンジして実施	クレンジング手順確認、拭き取りの仕方	
【5月】第4週	脚背面	脚背面 ハンドマッサージ練習 & 拭き取りの仕方	
第5週		脚背面 技術確認 & 復習	
第6週	脚表面	リラクゼーション業界	
第7週		脚表面 ハンドマッサージ練習	
【6月】第8週		脚表面 技術確認 & 復習	
第9週	腕 カウンセリング実践	腕 デモスト & 練習	
第10週		腕 ハンドマッサージ練習 & カウンセリング実践	
第11週		腕 技術確認 & 復習	
【7月】第12週	通し練習	脚背面→脚表面→腕 通し練習	
第13週		脚背面→脚表面→腕 通し練習	
第14週	期末試験	期末試験	
第15週	期末試験返却	お楽しみ授業 & 期末試験フィードバック	
期末テスト	実施する	(筆記 ・ 実技)	実施しない
成績評価項目	期末試験(技術習得度)・出席率・授業態度(掃除中含む)・忘れ物・当番欠席		
初回持ち物	<input type="checkbox"/> シラバス <input type="checkbox"/> 筆記用具(赤、黒ボールペン必須) <input type="checkbox"/> シラバス <input type="checkbox"/> 筆記用具(赤、黒ボールペン必須) <input type="checkbox"/> メモ帳(エプロンのポケットに入る大きさのもの) <input type="checkbox"/> ローブ <input type="checkbox"/> シーツ <input type="checkbox"/> 茶色のタオル5枚 <input type="checkbox"/> タイマー(途中より使用) <input type="checkbox"/> ビニール袋(何でも可) <input type="checkbox"/> 実技ファイル(オリテン時に配布) <input type="checkbox"/> タオルハンカチ又はハンドタオル <input type="checkbox"/> キャミソールとくつ下 ※着用してくること		

シラバス(授業内容)

科目名	ネイルケア I	単位数	3単位
科目区別	必須科目	履修コマ数	45コマ
実施期間	前期 4月～7月【月曜日10:30～13:20】15週間 週1日1日150分実施する		
担当講師	荒井実樹・山本麻衣子・小川恵・有倉麻衣子・間宮愛		
目的及び概要	ネイルの根幹である「ネイルケア&カラーリング」の基礎をしっかりと身につけることを目標に、爪の状態に合わせた施術の完成度を高めながら目標タイム内に仕上げられるトレーニングをしていきます。爪に関する専門知識を身につけカウンセリングに活かせる適切なアドバイスができるように専門知識の幅を広げることも目標として学んでいきます。		
到達目標	ネイルの基礎を理解する。 ネイル検定3級実技の流れを理解する。		
授業運営方法	実技		
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック		
<授業計画>	前期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【4月】第1週	道具確認・座学	バッフィング・爪のカットスタイル(座学)	
第2週	実技・座学	ポリッシュの塗り方・爪の構造(座学)	
第3週	実技・座学	ネイルケア(プッシャーの使い方)・消毒法について(座学)	
【5月】第4週	実技(アート)	3級アート(5枚花・点花・葉)	
第5週	実技(ケア)	プッシュアップからニッパーまで	
第6週	実技(ケア)・座学	プッシュアップからニッパーまで・爪の病気について(座学)	
第7週	実技	プッシュアップからポリッシュ	
【6月】第8週	実技	プッシュアップからポリッシュ	
第9週	実技	プッシュアップからポリッシュ	
第10週	実技	プッシュアップからアート	
第11週	実技	3級検定通し	
【7月】第12週	実技	3級検定通し	
第13週	実技	3級検定通し	
第14週	期末試験	3級検定通し・筆記	
第15週	アート	お花・レース・デニム	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ <u>実技</u>) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度(授業にのぞむ姿勢等)・提出物・技術習得度		
初回持ち物	教科書・ネイル道具(ピンクの紙袋)・フェスタオル5枚(2枚は綺麗なタオル)・はさみ・ノリサインペン(油性・細字)・A4ノート・ゴム3本・ヘアピン・安全ピン3本(大きいサイズ)・筆記用具		

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
メイク&ヘアアレンジメント I	浅岡久美	前期	2	K1
学 習 概 要				
<p>1年時はメイクアップの基礎とヘアアレンジの基礎を実習を通して学びます。メイクアップでは、ベースメイクからフルメイクを学び、ヘアアレンジでは、アイロンの使い方、編み込みを取り入れた簡単なアレンジ方法を相モデルで実践し人に施術ができるようになることを目標としています。2年時は基本のメイクアップ、ヘアアレンジ技術だけでなく様々なシチュエーションに合わせたテクニックをそれぞれ学ぶことで、エステティックの仕事の幅を広げることを目標としています。</p>				
年 間 計 画				
前 期				
<p><4月> 道具の種類や使い方(メイクブラシの種類や使い方、お手入れ方法。) ベースメイク(コンシーラーの使い方、ファンデーションの塗り方、スポンジの使い方。 フェイスパウダーのつけ方、パフの使い方)</p> <p><5月> アイメイク(眉→描き方、パウダー、ペンシルの使い方、アイシャドー→色の組み合わせ方、つけ方、アイライン→種類による引き方の違い、ビューラー→かけ方、注意すること、マスカラ→つけ方)</p> <p><6月> ヘアアイロンの使い方(種類、太さによるカールの違い。フォワードとリバース) リップ→つけ方、添え手の位置 立体感の出し方(ハイライト、ローライトの入れ方) ファンデーションのつけ方2(ブラシによるつけ方)</p> <p><7月> メイク仕上げ(フルメイク→アイメイク、チーク、リップ。モデルさんのお洋服に合わせて。) 期末テスト(筆記→配布のテキストより出題) 編み込みの仕方(種類→表編み込み、裏編み込み、フィッシュボーン。手順。) ピンの使い方(種類→アメリカピン、Uピン。隠しピンの仕方)</p>				
使用テキスト	授業によりプリント配布			
期末試験	実施する() (筆記) ・ 実技) ・ 実施しない			
成績評価項目	期末テストの結果、授業への取り組み、出席率			
初回持ち物	白タオル3枚、ティッシュ、ブラシセット、スポンジ、パフ、綿棒、筆記用具 メイクはしてきてOKですがチーク、リップは無しで			

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
アロマベーシック	安齋孝子	前期	1	K1
学 習 概 要				
<p>アロマセラピーとは何か、香りを通して心身の健康に作用させるために必要な使用方法、知識、禁忌事項を学びます。化粧水、香水などのクラフト作成ができるよう自宅でも手軽に行えるアロマセラピーを学ぶことで、ビューティの仕事に役立つ知識を身につけます。</p>				
年 間 計 画				
前 期				
<p>4月 思い出の香りと記憶の関係 アロマセラピーとは？ 簡単な使用方法を体験（バスソルト）</p> <p>5月 香りの脳に対しての働き 心理作用（化粧水） 実際にボディオイルを作成してセルフケア体験（トリートメントオイル作成） 上肢のハンドトリートメント 実技① 禁忌事項を学ぶ</p> <p>6月 下肢のトリートメント 実技② オイルトリートメントについての有用性を学ぶ クレイパック作成 自然界の香りとの関係性 香りと心理状態の関係を知る</p> <p>7月 体に対する働きを知る マウスウォッシュ作成 色と香りの関係性を学ぶ 総復習（試験対策）</p> <p>【精油の紹介】 イランイラン・オレンジ・カモミールローマン・クラリセージ・グレープフルーツ・ティーツリー・ベルガモット ペパーミント・ユーカリ・ラベンター・レモン・ローズウッド・ゼラニウムなど</p>				
使用テキスト	随時ハンドアウト			
期末試験	実施する(筆記) ・ 実技) ・ 実施しない			
成績評価項目				
初回持ち物	ノート 2回目はマグカップ(プラスチック不可) バスタオル1枚			

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
ヨガベーシック	岩木浩子	前期	1	K1
学 習 概 要				
<p>ヨガの良さを体感しながら学びます。ヨガを行うことで体のゆがみや悪い癖を正し「美しく、良い姿勢」を作れることを目標とします。また、ヨガを取り入れることで精神的にも安定できるため、心身ともに安定した学校生活を送れることも期待できます。検定に対応したポーズやヨガの哲学、歴史を学びます。</p>				
年 間 計 画				
前 期				
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><4月></p> <ul style="list-style-type: none"> ①ヨガの哲学 ②ヨガの歴史 ③ハタ・ヨガとは <p><5月></p> <ul style="list-style-type: none"> ④～⑦人生「ライフスタイルにおけるヨガ」 ・アヴィデヤ ・パタンジャリヨガスートラ <p><6月></p> <ul style="list-style-type: none"> ⑧～⑪形而上学における身体 *コーシャ *ナーディー、チャクラ *プラーナ *心のクオリティ </div> <div style="width: 45%;"> <p><7月></p> <ul style="list-style-type: none"> ⑫ハタヨガの実践 ⑬太陽礼拝 ⑭期末試験の練習 ⑮期末試験 </div> </div>				
使用テキスト	プリント			
期末試験	<input checked="" type="checkbox"/> 実施する() 筆記 · <input checked="" type="checkbox"/> 実技 · <input type="checkbox"/> 実施しない			
成績評価項目	出席率・授業態度・期末試験			
初回持ち物	運動に適した服装・筆記用具・A4サイズヨガ専用ファイル・水分補給のための「水」・ヨガマット			

授業シラバス

授業名	講師名	学期	単位数	クラス名
ビューティプログラム(ブライダル)	矢澤 雅子	前期	1	K1
学習概要				
<p>人生の節目であり、女性にとって最も大きいセレモニーである「結婚式」についての知識を衣装を中心に学びます。衣装の歴史やデザインの種類、小物の意味などをエピソードを交え学んでいきます。また、日本の結婚式と欧米の結婚式の違いやブライダル業界の仕組みと成り立ちを学ぶことでブライダルにかかわる様々な仕事についても理解を深めます。</p>				
年間計画				
前期				
<p>I・結婚式について</p> <ul style="list-style-type: none"> * 「結婚」とは * 挙式スタイル(キリスト教式・人前式・神前式・仏前式など) * パーティスタイル(ホテル・ゲストハウス・専門式場・レストラン・リゾートなど) * 結婚式を迎えるまでの流れについて * 結婚式を創る様々な仕事について <p>II・結婚式トレンド</p> <ul style="list-style-type: none"> * 恋愛・婚活・結婚調査 * 結婚式のトレンド(挙式スタイル・パーティスタイル・衣裳・演出・海外ウエディングなど) * 進化するウエディング(オリジナリティあるパーティスタイルなど) <p>III・ブライダル衣裳について</p> <ul style="list-style-type: none"> * 洋装(歴史や意味) * 和装(歴史や意味) * ドレスについて(デザイン・素材の基礎編) * 欧米と日本のドレスの違い <p>IV・ドレススタイリストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> * ドレススタイリストとは * ドレスショップの接客の流れ(基礎イメージ持たせるのみ) * ドレスの扱い方・フィッティングの方法・注意点など * ブライダルビューティにまつわるその他の職種仕事内容 <p>V・[ワークショップ]テーマコーディネイト</p> <ul style="list-style-type: none"> * テーマをこちらで与え、グループでコーディネイトを自由に決める <li style="padding-left: 20px;">そこから実際のフィッティングを行い発表してもらう(花嫁・フィッター・サブなど役割も分担) →目的として、テーマは各個人によって体現する感覚が違い実際スタイリストによってもコーディネイトが違う 花嫁×スタイリストによって完成されるスタイルは無限大で、その奥深さが最大の魅力 そういった事を知ってもらうきっかけにしたい 				
使用テキスト	随時配布			
期末試験	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない			
成績評価項目	出席率・授業態度・最終回のワークの完成度			
初回持ち物	<p>筆記用具</p> <p>* ブライダルはマナーが重要です。身だしなみを整えることを忘れないように</p>			

授業シラバス

授 業 名	講 師 名	学 期	単 位 数	ク ラ ス 名
ビューティーカリキュラム(リフレクソロジー)	森菊子/晝間郁子	前期	1	K1
学 習 概 要				
<p>反射学と訳されるリフレクソロジーは、手のひら足の裏に全身が映し出されていると考えられています。手や足を刺激することで本来持っている自然治癒力を高めることを目的としたセラピーです。そのために必要となる理論や歴史を中心に学びますが、手軽に技術を提供することが可能であるため、前期に基本となる技術を習得します。長期休暇時のボランティアなどで即実践が可能な技術となっています。今後習得する技術との併用も可能なため、技術のバリエーションを広げます。</p>				
年 間 計 画				
前 期				
<p>【リフレクソロジー導入編】 (4月) リフレクソロジーの理論と歴史 基本の指使い ハンド・リフレクソロジー実践 (5月) 足に現れるお疲れのサイン フット・リラクゼーションテクニック実践 フット・リフレクソロジー実践/不調別リフレクソロジー 冷え・むくみ (6月) 足に現れるお疲れのサイン フット・リラクゼーションテクニック実践 フット・リフレクソロジー実践/不調別リフレクソロジー 腰痛・生理痛 (7月) 足に現れるお疲れのサイン フット・リラクゼーションテクニック実践 フット・リフレクソロジー実践/不調別リフレクソロジー 便秘・肌荒れ オイルトリートメント実践</p>				
使用テキスト	オリジナルプリントを配布します			
期末試験	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない			
成績評価項目	出席率、授業態度			
初回持ち物	筆記用具、フェイスタオル(もしくは準ずるもの)			

2017年度 後期 K1 授業シラバス

クラス		科目名	ページ	担当講師
K1 共通	ビジネス 教養	ホスピタリティⅡ	1	佐野美幸
		ITコミュニケーションⅡ	2	田中みゆき
		ヒューマンスキルアップⅡ	3	齋藤典子
	就職	就職ガイドⅡ	4	宮寺琢也
エステティシャンコース アロマ&セラピストコース メイクアップアーティストコース ブライダルコース		栄養学Ⅰ(K1A)	5	大内博子
		栄養学Ⅰ(K1GDE)	6	佐々木圭
		皮膚科学Ⅱ	7	吉田里子
メイクアップアーティストコース ブライダルコース	専門 科目	生理学Ⅱ	8	佐々木圭
		化粧品学Ⅱ	9	吉田里子
		メイク&ヘアアレンジメントⅡ(K1D)(K1E)	10・11	浅岡久美
		ネイルケアⅡ	12	間宮愛/小川恵
		フェイシャル実技理論&カウンセリングⅡ	13	川崎あゆみ/大内博子
		エステフェイシャル実技Ⅰ	14	下田瑛里/川崎あゆみ・大内博子
		パーソナルカラーⅠ	15	黒川裕子
メイクアップアーティストコース ネイリストコース		パーソナルカラーⅠ	15	黒川裕子
		フェイシャル実技理論&カウンセリングⅡ	16	鴫田晴香
		ボディ実技理論&カウンセリングⅡ	17	鴫田晴香
エステティシャンコース		エステフェイシャル実技Ⅱ	18	山口佳/菊谷美帆/鴫田晴香/大内博子
		エステボディ実技Ⅱ	19	大内博子/山脇幸子/鴫田晴香
		エステ資格取得対策Ⅰ	20	鴫田晴香
		生理学Ⅱ	21	宇野文美代
		電気・機器学&法規	22	鴫田晴香
		アロマセラピーⅠ	23	安齋孝子
		アロマ&セラピストコース	専門 科目	エステフェイシャル実技Ⅱ
エステボディ実技Ⅱ	25			山脇幸子/雨谷志穂
フェイシャル実技理論&カウンセリングⅡ	26			雨谷志穂
ボディ実技理論&カウンセリングⅡ	27			雨谷志穂
生理学Ⅱ	28			宇野文美代
ヨガ・ピラティスⅠ	29			岩木浩子
リフレクソロジーⅠ	30			森菊子/晝間郁子
ブライダルコース		ドレスフィッティングⅠ	31	矢澤雅子
		ブライダル概論Ⅰ	32	柳堀絵里菜
		パーソナルカラー検定Ⅰ	33	谷貝葉月
ネイルコース		エクステンション	34	荒井実樹・ 内山美代志・間宮愛
		カラーリング	35	
		ネイルケアⅡ	36	
		ネイル検定対策Ⅰ	37	

シラバス(授業内容)

科目名	ホスピタリティーⅡ	クラス名	K1
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 月曜日:K1D【1限】 K1AC【3限】 K1F【6限】 水曜日:K1E【7限】		
担当講師	佐野 みゆき		
目的及び概要	ホスピタリティーの精神を学び、お客様に接客するうえで必要な知識やマナーが実践に活かせることを目標とします。また自分以外の関わる全ての人へ「嫌な思いをさせない」「良い気持ちにさせる」という目標で2年間の専門学校生活を送り、人間力の成長を目指します。職業人として業界で必要な人材になれるよう心の成長にも目を向けていきます。		
到達目標	ビューティ業界に必要なマナー、身だしなみ、所作を知り、実践する		
授業運営方法	ワーク		
教科書	無		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	接客体験振り返り	自身の体験をシェアし共有	
第2週	マナー①	身だしなみ、言葉遣い	
【10月】第3週	マナー②	所作(立ち方、姿勢)	
第4週	共感力①	共感力とホスピタリティーの関係	
第5週	共感力②	ホスピタリティーを発揮するための能力を知る	
第6週	感情(喜怒哀楽)	感情と思考	
【11月】第7週	感情(喜怒哀楽)	実体験する	
第8週	想定能力①	ホスピタリティーと想定能力の関係	
第9週	想定能力②	想定能力の発揮	
【12月】第10週	TPO①	TPOに合わせた身だしなみ	
第11週	TPO②	パーティの装い	
【1月】第12週	TPO③	ビューティプログラム	
第13週	ケーススタディ①		
第14週	ケーススタディ②		
【2月】第15週	ケーススタディ③		
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ (実施しない)		
成績評価項目	出席・授業態度		
初回持ち物	筆記用具		

シラバス(授業内容)

科目名	ITコミュニケーションⅡ	クラス名	K1
単位数	2単位	履修コマ数	30コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 月曜日：K1D【2、3限目】 K1F【4、5限目】 K1A【6、7限目】 金曜日：K1E:【2、3限目】 K1C:【4、5限目】		
担当講師	田中 みゆき		
目的及び概要	日常業務においてワープロソフトや表計算ソフトを用いた情報処理や、電子メールなどインターネット利用の技能は必要不可欠となっています。パソコンを用いて就職活動に必要なメール操作、ビジネス文書作成などを習得し、2年時には応用としてプレゼンテーションの資料作成を習得します。		
到達目標	表と図を挿入したビジネス文書を作成することができる。 Excelの基礎を理解する。 ビジネスメールについて理解する。		
授業運営方法	講義形式および実習		
教科書	Office 2010(実教出版)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	Word	イラストや写真を活用した文書の作成	
第2週	Word	表の挿入と編集	
【10月】第3週	Word	表の活用	
第4週	Word	チラシの作成	
第5週	Excel	特性を知ろう、計算の基礎	
第6週	Excel	オートフィル、関数の基礎	
【11月】第7週	Excel	表の作成と編集、Wordの表との違いを理解する	
第8週	Excel	グラフの作成	
第9週	Excel	ワークシートの管理	
【12月】第10週	Windows	ファイルのコピーと移動、フォルダ作成、名前の変更	
第11週	メール	メールアドレスの取得、メールの作成、送受信、署名	
【1月】第12週	メール	Gmailログイン、返信、添付ファイル	
第13週	Word	表と図を挿入したビジネス文書の作成	
第14週	Word	期末テスト、カバーレターの作成	
【2月】第15週	Word	期末テスト解説、Gmail復習	
期末テスト	(実施する) 筆記 ・ (実技)) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率、授業態度、文章入力速度、期末試験		
初回持ち物	教科書、ファイル、筆記用具		

シラバス(授業内容)

科目名	ヒューマンスキルアップⅡ	クラス名	K1
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 月曜日：K1F【7限目】 火曜日：K1A【3限目】 K1C【4限目】 K1E【5限目】 水曜日：K1D【3限目】		
担当講師	齋藤 典子		
目的及び概要	ヒューマンスキルアップは「まごころ」「おもいやり」を発揮できる人材の育成を目指します。人は安心できる環境でのびのび育つをモットーにクラスの協調性を大切に授業を行います。その中で全体の成長とともに、個々のレベルアップを目標とし、自主性、協調性の発揮できる人材を育成します。		
到達目標	自己理解と他者理解を深め協調性があり、主体的に行動できる人材を目指す		
授業運営方法	講義形式、グループワーク、プレゼンテーション		
教科書	なし		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	前期ふりかえり	現在地が分かるから進む方向が分かる	
第2週	笑顔の作り方	笑顔の効果と表情筋の鍛え方	
【10月】第3週	相手に届く声の作り方	声の出し方作り方	
第4週	表情と声のチェック	2、3週で学んだ笑顔と声の印象をチェックします	
第5週	習慣と成長	新たな習慣づくりから自らの成長を実感する	
第6週	心が軽くなる受け止め方	出来事への捉え方を学び、成長へつなげる	
【11月】第7週	アサーション1、2	自分も相手も大切にする表現方法	
第8週	アサーション3、4	自分も相手も大切にする表現方法	
第9週	参考動画	動画鑑賞と感想シェア	
【12月】第10週	集中力を生み出すコツ	集中力を自らつけ結果につなげる方法	
第11週	自己理解と他者受容	質の良い質問から自らを理解するレッスン	
【1月】第12週	自らの成長をプレゼン発表	後期現在地からどれだけ成長したのかふりかえり発表する1	
第13週	自らの成長をプレゼン発表	後期現在地からどれだけ成長したのかふりかえり発表する2	
第14週	期末テスト	期末テスト	
【2月】第15週	テスト返却	テスト返却	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ <u>実技</u>) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率 授業態度 期末試験 レポート評価		
初回持ち物	筆記用具		

シラバス(授業内容)

科目名	就職ガイドⅡ	クラス名	K1
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 月曜日：K1C【2限目】K1F【3限目】 火曜日：K1D【5限目】 水曜日：K1E【5限目】 金曜日：K1A【5限目】		
担当講師	宮寺琢也・大内博子		
目的及び概要	就職活動を始めると「働く」ことについて将来のキャリアデザインを考え、自身の目指す就職先についての企業研究・自己PRでの表現方法を習得します。また、活動が本格化する前に履歴書、ESの記入方法、求人票の見方などを習得し就職活動をサポートします。		
到達目標	全員が就職活動に対する準備を万全にさせる		
授業運営方法	演習		
教科書	就職ガイドブック		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
		K1ACF	K1DE
【9月】第1週	就職活動に備える	就職活動について	
第2週		就職活動身だしなみ	
【10月】第3週		企業研究	エントリーについて
第4週		一般的な就活マナー	企業研究
第5週		履歴書の作成方法	一般的な就活マナー
第6週		自己PR・志望動機の作成方法	履歴書の作成方法
【11月】第7週		自己分析	自己PR・志望動機の作成方法
第8週		企業セミナー・説明会	自己分析
第9週		求人票の見方	企業セミナー・説明会
【12月】第10週		面接の基礎	求人票の見方
第11週		筆記試験・作文対策	面接の基礎
【1月】第12週		言葉遣い	筆記試験・作文対策
第13週		就職活動の心得	
第14週		面接実践練習	
【2月】第15週		就活生春休みの過ごし方	
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率、授業態度		
初回持ち物	ノート・筆記用具・就職ガイドブック		

シラバス(授業内容)

科目名	栄養学 I	クラス名	K1A	
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ	
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 水曜日：【6限】			
担当講師	大内 博子			
目的及び概要	<p>栄養素を理解し食生活を見直せる基礎知識を身につけ、お客様にアドバイスが出来るようになることが必要です。また、自分自身の食事を見直し食事の大切さを勉強していきます。また2年時はエステティシャンにとってカウンセリングに必要な項目になる日頃の食事についてアドバイスや美容だけではなく、健康志向の方も多いため、適切な栄養素と食事とれない場合はのサプリメントなどを必要分、摂取していくことの必要性も習得します。</p>			
到達目標	栄養学の基礎知識の習得・センター筆記試験合格			
授業運営方法	講義形式			
教科書	日本エステティック業協会テキスト【栄養学】(配布プリント有り)			
<授業計画>	後期			
日程	テーマ	授業内容詳細		
【9月】第1週	第1章 栄養学の基礎知識	シラバスの説明・栄養学とは		
第2週		体と栄養		
【10月】第3週		栄養素の種類とその働き		
第4週		タンパク質		
第5週		脂質		
第6週		糖質		
【11月】第7週		ビタミン1		
第8週		ビタミン2		
第9週		ミネラル		
【12月】第10週		食物繊維		
第11週		検定試験対策	コンサルシート強化	
【1月】第12週			センター筆記試験対策・解説	
第13週		期末試験対策		
第14週		期末試験		
【2月】第15週		期末試験フィードバック		
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない			
成績評価項目	授業態度・小テスト・期末試験結果・出席率・忘れ物			
初回持ち物	<input type="checkbox"/> シラバス <input type="checkbox"/> 栄養学の教科書 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> A4サイズのプリントが入るファイル			

シラバス(授業内容)

科目名	栄養学 I	クラス名	K1C.K1D.K1E
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 金曜日: K1D【3限】 K1E【4限】 K1C【6限】		
担当講師	佐々木 圭		
目的及び概要	栄養素を理解し食生活を見直せる基礎知識を身につけ、お客様にアドバイスが出来るようになることが目標です。また、自分自身の食事を見直し食事の大切さを勉強していきます。2年時に受験するセンター筆記試験に合格するために必要な対策も実施します。		
到達目標	AEAセンター試験に対する基礎知識を習得していく。		
授業運営方法	講義形式		
教科書	栄養学(日本エステティック業協会)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	栄養とは	健康に生きるために必要な知識	
第2週	栄養素の種類とその働き	三大栄養素(たんぱく質)	
【10月】第3週	栄養素各論	三大栄養素(脂質)	
第4週	栄養素各論	三大栄養素(糖質)	
第5週	栄養素各論	三大栄養素(糖質)	
第6週	栄養素各論	五大栄養素(水溶性ビタミン)	
【11月】第7週	栄養素各論	五大栄養素(脂溶性ビタミン)	
第8週	栄養素各論	五大栄養素(ミネラル)	
第9週	栄養素各論	六大栄養素(食物繊維)	
【12月】第10週	何を銅食べるかを知るために	基礎代謝と摂取エネルギー	
第11週	食事のコントロール	脳の働きと食欲	
【1月】第12週	栄養素の特徴による食品分類	6つの基礎食品群と3つの食品群	
第13週	肥満のメカニズム	なぜ太るを考える	
第14週	期末テスト	期末テスト	
【2月】第15週	期末テスト返却	解答・解説	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率 授業態度 期末試験		
初回持ち物	筆記用具、栄養学テキスト		

シラバス(授業内容)

科目名	皮膚科学Ⅱ	クラス名	K1A、K1C、K1DE
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 木曜日: K1DE【5限】 K1C【7限】 金曜日: K1A【7限】		
担当講師	吉田 里子		
目的及び概要	美容の技術でお客様の肌に触れる前に必要となる皮膚についての基本的な構造から、その機能まで学び、理解し、自分自身の肌も見直すことでお客様にアドバイスできるようになることを目標とした授業です。1年時は身につける⇒自分の言葉で説明できるレベルになることが目標です。		
到達目標	センター試験範囲を、しっかり身につける。		
授業運営方法	講義形式、ワーク		
教科書	皮膚科学		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	うなはだけつ	教科書3章から	
第2週	美肌は心身の健康から	内容は沿って行う	
【10月】第3週	心身のゆがみ		
第4週	ストレスを上手に解消		
第5週	自律神経系		
第6週	内分泌系		
【11月】第7週	免疫系		
第8週	肝臓・胃腸・腎臓		
第9週	血液循環と肌		
【12月】第10週	栄養と肌		
第11週	生活習慣とスキンケア		
【1月】第12週	肌の老化とケア		
第13週	小問題・センター問題	センター試験に沿った内容	
第14週	期末テスト		
【2月】第15週	返却と振り返り		
期末テスト	実施する	筆記	実技) ・ 実施しない
成績評価項目	ノート提出・授業態度・出席率・テストの成績		
初回持ち物	教科書・ノート		

シラバス(授業内容)

科目名	生理学Ⅱ	クラス名	K1D・K1E
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 金曜日：K1D【2限】K1E【5限】		
担当講師	佐々木 圭		
目的及び概要	人を美しく、自分の身体のコンディションを整えるためには、まずは身体の構造を知らないと働きかけることができない。骨や筋肉や内臓機能などの解剖生理学、運動などの身体活動に対する運動生理学などの各分野の基礎知識を学習していく。		
到達目標	AEAセンター試験に対する基礎知識を習得していく。		
授業運営方法	演習形式		
教科書	解剖生理学 運動生理学(日本エステティック業協会)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	呼吸器系	呼吸とは	
第2週	循環器系	循環器とは心臓血管系	
【10月】第3週	循環器系	循環器とはリンパ系	
第4週	血液	血液の成分と働き	
第5週	内分泌系	内分泌とホルモン	
第6週	内分泌系	ホルモンの種類	
【11月】第7週	泌尿器系	泌尿器とは	
第8週	運動の必要性	運動生理学とは	
第9週	運動の必要性	生活習慣病・メタボリックシンドローム	
【12月】第10週	肥満	肥満とは・上手なダイエット	
第11週	筋肉・呼吸・循環器と運動	筋収縮のエネルギー	
【1月】第12週	代謝と運動	栄養素の代謝と運動	
第13週	運動処方	運動処方のつくりかた	
第14週	期末テスト	期末テスト	
【2月】第15週	期末テスト返却	解答・解説	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率 授業態度 期末試験		
初回持ち物	筆記用具、解剖生理学テキスト		

シラバス(授業内容)

科目名	化粧品学Ⅱ	クラス名	K1D、K1E
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 木曜日：K1D【4限】 金曜日：K1E【1限】		
担当講師	吉田 里子		
目的及び概要	化粧品学では、化粧品の成分や、単にメーカーや値段だけで選ぶべきでないことを学び、各化粧品の目的を理解し、自分の目で多種多様なアイテムの中から自分やお客様にあった化粧品を選べるようになることが目的です。Ⅱではさらに、その知識をもとに成分表を見て化粧品の理解し、アドバイスできるようになります。		
到達目標	センター試験範囲を学び、習得し、将来のカウンセリング販売に生かす目標		
授業運営方法	講義形式		
教科書	化粧品学		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	ボディケア化粧品	4章	
第2週	浴用化粧品		
【10月】第3週	スリミング化粧品		
第4週	紫外線ケア用品		
第5週	防臭・脱毛剤		
第6週	頭髪頭皮用化粧品	5章	
【11月】第7週	洗髪用・育毛剤		
第8週	パーマ液・小問題		
第9週	芳香化粧品	6章	
【12月】第10週	香料の分類		
第11週	化粧品の原料	7章	
【1月】第12週	センター試験問題		
第13週	センター試験問題		
第14週	テスト		
【2月】第15週	返却		
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	ノート提出・授業態度・出席率・テストの成績		
初回持ち物	教科書・ノート		

シラバス(授業内容)

科目名	メイク&ヘアアレンジメントⅡ	クラス名	K1D
単位数	4単位	履修コマ数	60コマ
実施期間・曜日	9月～1月 15週間 水曜日：【4～7限】 金曜日：【4～7限】		
担当講師	浅岡 久美		
目的及び概要	1年時はメイクアップの基礎とヘアアレンジの基礎を実習を通して学びます。メイクアップでは、ベースメイクからフルメイクを学び、ヘアアレンジでは、アイロンの使い方、編み込みを取り入れた簡単なアレンジ方法を相モデルで実践し人に施術ができるようになることを目標としています。後期はJMAメイクアップ技能検定3級取得を目標としてベースメイクからクレンジングまでの技術を時間内に施すことができ、モデルへの必要な配慮ができることを目標としています。		
到達目標	JMA(メイク検定)3級合格。 骨格を理解し、相手のイメージに合わせたメイクをできるようにする。 逆毛、すき毛を取り入れたアップスタイルをできるようにする。		
授業運営方法	相モデルウィッグによる実技。		
教科書	JMAテキスト、授業によりプリント配布。		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	JMA検定対策1/ヘア基本	クレンジング/毛髪知識、ブラッシング～ポニーテール、ピン打ち	
第2週	検定対策2/コテ、編み込み	クレンジング～化粧水/コテ、編み込みの復習	
【10月】第3週	検定対策3/ヘアアレンジ1	クレンジング～乳液/ナチュラル系アレンジ	
第4週	検定対策4/特殊メイク	乳液までのタイムトライアル/アザ、傷の作り方	
第5週	検定対策5/学祭に向けて	ベースメイク～チーク、H、L/学祭に向けての練習	
第6週	合同授業/検定対策6	J2Dと合同授業/ベースメイクタイムトライアル	
【11月】第7週	検定対策7/夜会巻1	トータル練習/夜会巻の作り方	
第8週	検定対策8/夜会巻2	トータル練習/夜会巻タイムトライアル	
第9週	検定対策9/ヘアアレンジ2	タイムトライアル/パーティ系アレンジ	
【12月】第10週	合同授業/検定対策10	J2Dと合同授業(11/29)/タイムトライアル	
第11週	検定対策11/JMA検定日	最終確認/JMA3級検定日	
第12週	合同授業/イメージヘアメイク	J2D撮影日/モデルのイメージに合わせたヘアメイク	
【1月】第13週	就活メイク/テスト練習	就活メイク練習/夜会巻タイムトライアル1	
第14週	テスト練習/期末テスト	夜会巻タイムトライアル2/夜会巻	
第15週	ブランド別メイク/FUS	ブランドによるメイクの違い/セルフでヘアメイク練習	
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率、授業態度、忘れ物、期末テスト		
初回持ち物	メイク用品一式、メイクしてきてOK		

シラバス(授業内容)

科目名	メイク&ヘアアレンジメントⅡ	クラス名	K1E
単位数	4単位	履修コマ数	60コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 月曜日：【4～7限】		
担当講師	浅岡 久美		
目的及び概要	1年時はメイクアップの基礎とヘアアレンジの基礎を実習を通して学びます。メイクアップでは、ベースメイクからフルメイクを学び、ヘアアレンジでは、アイロンの使い方、編み込みを取り入れた簡単なアレンジ方法を相モデルで実践し人に施術ができるようになることを目標としています。後期はJMAメイクアップ技能検定3級取得を目標としてベースメイクからクレンジングまでの技術を時間内に施すことができ、モデルへの必要な配慮ができることを目標としています。		
到達目標	JMA(検定)3級合格。 相手のイメージに合わせたヘアメイク、洋装のブライダルヘアメイクをできるようにする。		
授業運営方法	相モデル、ウィッグによる実技。		
教科書	JMAテキスト、授業によりプリント配布。		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	JMA検定対策1	道具の確認、セッティングの仕方、クレンジング	
第2週	JMA検定対策2	クレンジング～スキンケア1	
【10月】第3週	JMA検定対策3	クレンジング～スキンケア2	
第4週	JMA検定対策4	クレンジング～スキンケア、タイムトライアル	
第5週	特殊メイク	あざ、傷の作り方	
第6週	ヘアアレンジ	ナチュラル系ブライダルヘアアレンジ	
【11月】第7週	JMA検定対策5	ベースメイク～顔型修整	
第8週	JMA検定対策6	ベースメイク～チーク、ハイライト、ローライト	
第9週	JMA検定対策7	ベースメイク～チーク、ハイライト、ローライト(タイムトライアル)	
【12月】第10週	JMA検定対策8	クレンジング～チーク、ハイライト、ローライト	
第11週	イメージヘアメイク	イメージに合わせたヘアメイク	
【1月】第12週	JMA検定対策	タイムトライアル	
第13週	JMA検定対策	タイムトライアル	
第14週	JMA検定日	JMA3級検定	
【2月】第15週	FUSに向けて	セルフヘアメイク	
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技)		実施しない
成績評価項目	出席率、授業態度、忘れ物		
初回持ち物	メイク用品一式、名前シール、メイクはしてきてもOK		

シラバス(授業内容)

科目名	ネイルケアⅡ	クラス名	K1D・K1E
単位数	4単位	履修コマ数	60コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 K1D:【月曜日4～7限】 K1E:【木曜日1～昼休み】		
担当講師	Futuer・間宮愛・小川恵・佐藤絢子		
目的及び概要	<p>ネイルの根幹である「ネイルケア&カラーリング」の基礎をしっかり身につけることを目標に、爪の状態に合わせた施術の完成度を高めながら目標タイム内に仕上げられるトレーニングをしていきます。爪に関する専門知識を身につけカウンセリングに活かせる適切なアドバイスができるように専門知識の幅を広げることも目標として学んでいきます。後期はネイル技能検定3級取得に向けてネイルケアとカラーリング技術の向上を目標としてより技術の完成度を高めることを目標としています。</p>		
到達目標	<p>ネイルの基礎を理解する。 ネイル検定3級実技の流れを理解する。</p>		
授業運営方法	相モデルによる実技		
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	初回授業	3級DVD・要項確認・教材配布	
第2週	ネイルケア	指の持ち方・支え・ファイリング	
【10月】第3週	ネイルケア	指の持ち方・支え・ファイリング	
第4週	ネイルケア	プッシュアップ・ニッパー	
第5週	ネイルケア	プッシュアップ・ニッパー	
第6週	カラーリング	カラーリング	
【11月】第7週	カラーリング	カラーリング	
第8週	カラーリング	カラーリング	
第9週	アート	重ね花	
【12月】第10週	タイム	70分3級検定同様	
第11週	タイム	70分3級検定同様	
【1月】第12週	タイム	70分3級検定同様	
第13週	タイム	70分3級検定同様	
第14週	初級初回授業	初級DVD・要項確認・教材配布	
【2月】第15週	ジェル理論	理論・ジェルの塗り方	
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ <u>実施しない</u>		
成績評価項目	出席率・授業態度・技術習得度・提出物		
初回持ち物	前期ネイル授業で使った道具全部(ノート)・名前シール(名前記入済み)・油性ペン(細い)・はさみ・のり		

シラバス(授業内容)

科目名	フェイシャル実技理論&カウンセリングⅡ	クラス名	K1D・K1E
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 火曜日:K1D【6限】 金曜日:K1E【6限】		
担当講師	川崎 あゆみ ・ 大内 博子		
目的及び概要	エステティックの歴史や現状を学びます。技術を学ぶために必要な知識、禁忌事項、マナーを学んだ後、お客様に安心して効果的な技術を提供するために、カウンセリングやホームケアのアドバイスなど、実際のサロンでお客様に接した時に、対応できるスキルを学びます。		
到達目標	センター技術力確認試験 フェイシャル実技試験合格!!!		
授業運営方法	講義形式、ワーク		
教科書	フェイシャル実技理論		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	基礎	後期の流れ確認・前期復習・化粧品&機器について	
第2週		酵素・ミネラルパック・カウンセリングについて	
【10月】第3週		ゴマージュ・野菜マスクについて	
第4週		ブラシ・ピールオフパックについて	
第5週	肌に合わせた トリートメントプランが できるようになる	コンサルシートの記入方法(見本を照らし合わせながら確認)①	
第6週		コンサルシートの記入方法(見本を照らし合わせながら確認)②	
【11月】第7週		肌トラブル別の選定①	
第8週		小テスト・肌トラブル別の選定②	
第9週	本番ペア発表 ノーメイクで来ること	小テスト・カウンセリングをしてトリートメントプランを立てる	
【12月】第10週	センター対策	本番ペアの口頭試問カンペ作成	
第11週		センター技術力確認試験対策(シート記入・口頭試問)	
【1月】第12週		センター技術力確認試験対策(シート記入・口頭試問)	
第13週		理論の期末試験出題範囲 宿題(トリートメントプラン・口頭試問用紙)返却→清書する	
第14週	期末試験・返却 センター対策	期末試験	
【2月】第15週		期末返却 センター技術力確認試験のコンサルテーションシート練習	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・忘れ物・小テスト・期末試験		
初回持ち物	筆記用具・ノート・実技ファイル・フェイシャル実技理論教科書		

シラバス(授業内容)

科目名	エステフェイシャル実技 I	クラス名	K1D・K1E
単位数	3単位	履修コマ数	45コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 火曜日:K1E【1限～3限】 木曜日:K1D【1限～3限】		
担当講師	川崎 あゆみ・下田 瑛里・大内 博子		
目的及び概要	AEA認定エステティシャン資格取得を目標にした技術習授業です。検定での試験項目はカウンセリング力、技術力、専門知識力、アドバイス力、接客力の5項目が求められます。他講義で学んだ総合的な知識が技術とともにお客様の体や悩みに合わせて提供することができるように学んでいきます。		
到達目標	センター技術力確認試験 フェイシャル実技試験合格！！		
授業運営方法	実技		
教科書	なし(配布プリント有り)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	復習	エレクトロクレンジング復習&パター	
第2週		吸引復習&イオン	
【10月】第3週	ディープクレンジング習得	酵素&パック①	
第4週		ゴマージュ&パック②	
第5週		ブラシ&パック③	
第6週		マッサージ手順指導	
【11月】第7週	マッサージ習得	カウンセリング&マッサージ練習	
第8週		カウンセリング&マッサージ練習	
第9週	検定試験対策 & 期末試験	カウンセリング・ディープクレンジング・マッサージ ミネラルパック・仕上げ	
【12月】第10週			
第11週			
【1月】第12週		検定試験対策 & 期末試験	
第13週			
第14週			
【2月】第15週	フィードバック		
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	授業への取組姿勢(清掃時含)・実技習得状況・期末試験結果・出席率・忘れ物・当番欠席		
初回持ち物	<input type="checkbox"/> シラバス <input type="checkbox"/> 筆記用具(赤、黒ボールペン必須) <input type="checkbox"/> 5色ペン <input type="checkbox"/> メモ帳(エプロンのポケットに入る大きさのもの) <input type="checkbox"/> 鏡(手鏡) <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> ローブ <input type="checkbox"/> シート <input type="checkbox"/> 茶色のタオル5枚 <input type="checkbox"/> タイマー <input type="checkbox"/> ビニール袋(何でも可) <input type="checkbox"/> 実技ファイル <input type="checkbox"/> タオルハンカチ又はハンドタオル <input type="checkbox"/> キャミソールとくつ下 ※着用してくること		

シラバス(授業内容)

科目名	パーソナルカラー検定 I	クラス名	K1DF
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 木曜日 : 【6限目】		
担当講師	色彩活用研究所サミュエル 黒川		
目的及び概要	パーソナルカラー3級を取得目標とする授業です。似合う色の活用法や、診断ポイント、色彩の基本を学習します。メイクの仕事は店舗で働く際に、お客様にそれぞれに合った色選びや色の組み合わせなどのスキルを求められます。そういった場面でも役立つ基本知識を学びます。		
到達目標	パーソナルカラー検3級取得を目指す。(2018年7月 全員受験) パーソナルカラーとは何か、概要を理解する。 カラーの基本的な内容を理解する。		
授業運営方法	ワーク形式		
教科書	パーソナルカラー件手公式テキスト3級 公式問題集		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	オリエンテーション	パーソナルカラーとは何か、概要。	
第2週	色の基本①	色彩の基本、カラーワーク	
【10月】第3週	色の基本②	色彩の基本、カラーワーク	
第4週	色の基本③	色彩の基本、カラーワーク	
第5週	色の基本④	色彩の基本、カラーワーク	
第6週	光、照明	なぜ色が見えるのか、色を正しく見るための光とは。	
【11月】第7週	パーソナルカラーの色の特徴	パーソナルカラーの色分類	
第8週	パーソナルカラーの色の特徴	パーソナルカラーの色分類	
第9週	色名	色の名前の種類について	
【12月】第10週	作品作成	コラージュ作成	
第11週	作品作成	コラージュ作成	
【1月】第12週	作品作成	コラージュ作成	
第13週	作品作成	コラージュ作成	
第14週	期末試験	これまで学んだ事のアウプット。理解度の確認。	
【2月】第15週	総まとめ	期末試験返却・振り返り	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率 授業態度 期末試験 提出物評価		
初回持ち物	パーソナルカラー公式テキスト、新配色カード199b、公式問題集、筆記用具、ノート、はさみ、のり		

シラバス(授業内容)

科目名	フェイシャル実技理論&カウンセリングⅡ	クラス名	K1A
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 金曜日：【4限】		
担当講師	鴫田 晴香		
目的及び概要	1年時はエステティックの歴史や現状を学びます。技術を学ぶために必要な知識、禁忌事項、マナーを学んだ後、機器や使用化粧品の知識を深めます。2年時は実技の授業にリンクした内容で、お客様に安心して効果的な技術を提供するために、カウンセリング、ホームケアアドバイスなど実際のサロンでお客様に接した時に、対応できるスキルを学びます。		
到達目標	12月21日(木)センター実技試験		
授業運営方法	ワーク形式		
教科書	エステティック概論・フェイシャル実技理論・エステティックカウンセリング (授業で配布するプリントあり)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	ブラシ クールパック・野菜マスク	機器操作方法・パック成分について	
第2週	イオン導入	エレクトロクレンジング復習・エッセンスについて	
【10月】第3週	ゴマージュ・ミネラルパック	手順・成分について	
第4週	酵素・パター	機器操作方法・有効成分について	
第5週	ディープクレンジング選定方法	相モデルに合わせたディープクレンジング	
第6週	悩み別ホームケアアドバイス	ニキビ	
【11月】第7週		しみ・くすみ・ニキビ痕	
第8週		しわ	
第9週		たるみ	
【12月】第10週	センター試験に向けて	コンサルテーションシート強化	
第11週		口頭試問強化	
【1月】第12週	ボディ機器について	低周波・超音波など	
第13週	脱毛	脱毛理論	
第14週	期末テスト	期末テスト	
【2月】第15週	期末テスト返却	期末テスト返却	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率 ・ 授業態度 ・ 忘れ物 ・ 期末試験結果など		
初回持ち物	テキスト(エステティック概論・フェイシャル実技理論・エステティックカウンセリング) 実技ファイル ・ 筆記用具		

シラバス(授業内容)

科目名	ボディ実技理論&カウンセリングⅡ	クラス名	K1A
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 木曜日：【3限】		
担当講師	鴫田 晴香		
目的及び概要	1年時はエステティックの歴史や現状を学びます。技術を学ぶために必要な知識、禁忌事項、マナーを学んだ後、機器や使用化粧品の知識を深めます。2年時は実技の授業にリンクした内容で、お客様に安心して効果的な技術を提供するために、カウンセリング、ホームケアアドバイスなど実際のサロンでお客様に接した時に、対応できるスキルを学びます。		
到達目標	12月21日(木)センター実技試験 合格		
授業運営方法	ワーク形式		
教科書	ボディ実技理論・エステティックカウンセリング・(授業で配布するプリントあり)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	トラブル別	冷えについて	
第2週		むくみについて	
【10月】第3週		過脂肪について	
第4週		セルライトについて	
第5週		姿勢のゆがみについて	
第6週		確認テスト	
【11月】第7週	コンサルテーションシート	シート記入練習 (コンサルティング強化) カウンセリング強化 口頭試問練習	
第8週			
第9週			
【12月】第10週		シート仕上げ	
第11週			
第12週			
【1月】第13週	脱毛理論	ホットワックス・ウォームワックスについて	
第14週	期末テスト	期末テスト	
【2月】第15週	期末テスト返却	期末テスト返却&解説	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	期末試験・小テスト・出席率・授業態度・提出物・忘れ物など		
初回持ち物	テキスト(ボディ実技理論・エステティックカウンセリング)・実技ファイル・筆記用具		

シラバス(授業内容)

科目名	エステフェイシャル実技Ⅱ	クラス名	K1A		
単位数	8単位	履修コマ数	120コマ		
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 火曜日：【4限～7限】木曜日：【4限～7限】				
担当講師	鴫田 晴香・山口 佳・菊谷 未歩・大内 博子				
目的及び概要	AEA上級認定エステティシャン資格取得を目標にした技術習授業です。検定での試験項目はカウンセリング力、技術力、専門知識力、アドバイス力、接客力の5項目が求められます。他講義で学んだ総合的な知識が技術とともにお客様の体や悩みに合わせて提供することができるように学んでいきます。				
到達目標	12月21日(木)センター技術力確認試験 合格				
授業運営方法	実技				
教科書	なし(実技で配布するプリントあり)				
<授業計画>	後期				
日程	テーマ	授業内容詳細			
【9月】第1週	マッサージ強化	手つき指導			
第2週					
【10月】第3週	ブラシ洗顔	マッサージ強化練習 相モデルに合わせたディープクレンジング選択 カウンセリング・コンサルテーション強化			
第4週	エレクトロクレンジング イオン導入				
第5週					
第6週	ゴマージュ				
【11月】第7週					
第8週	酵素 パター				
第9週					
【12月】第10週	センター実技試験対策			相モデルに合わせたコース練習	
第11週				模擬試験 ※期末試験も兼ねる	
第12週		フィードバック			
【1月】第13週	ボディ機器	低周波・超音波			
第14週	AEA上級 技術	ヒーリングマッサージ手順指導予定			
【2月】第15週	ワックス脱毛	ウォームワックス			
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ <u>実技</u>) ・ 実施しない				
成績評価項目	技術習得度・出席率・授業態度(準備・掃除中の態度含む)・当番欠席・忘れ物など				
初回持ち物	実技ファイル、ウィッグ、茶色タオル6枚(うち2枚Hタオル)、シーツ、ローブ、メモ帳、筆記用具、マスク、鏡、タイマー、ハンカチ、ビニール袋				

シラバス(授業内容)

科目名	エステボディ実技Ⅱ	クラス名	K1A
単位数	3単位	履修コマ数	45コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 水曜日：【1限～3限】		
担当講師	大内 博子・山脇 幸子・鴫田 晴香		
目的及び概要	AEA上級認定エステティシャン資格取得を目標にした技術習授業です。検定での試験項目はカウンセリング力、技術力、専門知識力、アドバイス力、接客力の5項目が求められます。他講義で学んだ総合的な知識が技術とともにお客様の体や悩みに合わせて提供することができるように学んでいきます。		
到達目標	12月21日(木)センター技術力確認試験 合格		
授業運営方法	実技		
教科書	なし(実技で配布するプリントあり)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	背中トリートメント	手順習得	
第2週		強化練習	
【10月】第3週		技術力チェック	
第4週	腹部トリートメント	手順習得	
第5週		強化練習	
第6週	表面練習	強化練習 ※腹部チェック	
【11月】第7週	上半身トリートメント	背中・腕・腹部強化練習ボディチェック・カウンセリング強化	
第8週	背面練習	背中・脚背面強化練習カウンセリング強化	
第9週	全身トリートメント	強化練習	
【12月】第10週		ボディチェック・カウンセリング仕上げる	
第11週	模擬試験	※期末試験も兼ねる	
第12週	フィードバック	苦手なところの強化練習	
【1月】第13週	AEA上級 技術	ボディ機器+ヒーリングマッサージ手順指導予定	
第14週			
第15週	ワックス脱毛	ホットワックス	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u>) ・ <u>実技</u>) ・ 実施しない		
成績評価項目	技術習得度・出席率・授業態度(準備・掃除中の態度含む)・当番欠席・忘れ物など		
初回持ち物	実技ファイル、茶色タオル5枚(内1枚HOTタオル)、シーツ、ローブ、メモ帳、筆記用具、タイマー、ハンカチ、ビニール袋		

シラバス(授業内容)

科目名	エステ資格取得対策	クラス名	K1A
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間	9月～2月 15週間 金曜日：【3限】		
担当講師	鴫田晴香		
目的及び概要	1年後期は認定エステティシヤンの資格を取得することで自身が活躍できる幅を広げます。2年生ではAEA上級認定エステティシヤン筆記試験合格に向けて、問題集を時間内に解いていきます。1年次に受験した試験より、問題数も増えるため毎回70～80問模試を実施します。また、対策授業内で模擬試験を行う事で自分の苦手な分野の理解・把握が出来る為各自で試験本番までに対策をします。		
到達目標	筆記試験本番の2月14日(水)に合格すること ※2月6日(火)模擬試験実施予定		
授業運営方法	講義形式、ワーク		
教科書	例題集・テキスト		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	概論・心身生理学	<p>※毎授業ミニ模試を実施します ※スケジュールは別紙で配布します、各自ノートに貼り、保管してください。</p>	
第2週	皮膚科学		
【10月】第3週			
第4週	解剖生理学		
第5週			
【11月】第6週	栄養学		
第7週	化粧品学		
第8週	電気学・機器学		
第9週	関連法規・救急法		
【12月】第10週	運動生理学・衛生消毒		
第11週	カウンセリング・サロンマネジメント		
第12週	フェイシャル・ボディ実技理論		
【1月】第13週	関連法規・救急法		
第14週	ワックス脱毛		
第15週	期末テスト		
期末テスト	実施する (筆記) ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・ミニ模試・模試の点数・授業態度・提出物・忘れ物		
初回持ち物	<input type="checkbox"/> 例題集 <input type="checkbox"/> 概論・心身生理学の教科書 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> ノート ※サイズはA4かB5を用意してください <input type="checkbox"/> のり		

シラバス(授業内容)

科目名	生理学Ⅱ	クラス名	K1A
単位数	2単位	履修コマ数	30コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 月曜日:K1A【4限、5限】		
担当講師	宇野 文美代		
目的及び概要	人を美しくし、身体のコンディションを整えるためには、身体の内部の構造を知らない と働きかけることができません。骨や筋肉や内臓機能などの解剖生理学、脳、神経 系やストレスなどの心身生理学、運動などの身体活動に対する運動生理学などの各 分野の基礎知識を学びます。		
到達目標	2月に行われるセンター試験全員合格		
授業運営方法	講義形式、ワーク形式		
教科書	解剖生理学・運動生理学・心身生理学		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	生理解剖学	第9章呼吸器系・第10章循環器系・第11章血液	
【10月】第2週	生理解剖学	第12章内分泌系・第13章泌尿器系・第11章生殖器	
第3週	運動生理学	第1章 運動の必要性	
第4週	運動生理学	第2章 筋肉・呼吸器・循環器と運動	
【11月】第5週	運動生理学	第3章 代謝と運動	
第6週	運動生理学	第4章 運動処方・第5章 運動の実際	
第7週	心身生理学	第1章 脳のことを知りたい	
第8週	心身生理学	第2章 神経の構造と働き	
【12月】第9週	運動生理学・心身生理学	第3章 免疫・第3章 ホメオスタシス	
第10週	心身生理学	第4章 ストレス	
第11週	心身生理学	第5章 心と肥満の関わり	
【1月】第12週	心身生理学	第6章 スキンタッチの効果	
第13週	まとめ	小テスト	
第14週	期末テスト	テスト	
【2月】第15週	期末テスト返却	返却解説	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	授業態度・出欠席・試験・確認テスト		
初回持ち物	解剖生理学教科書・筆記用具(マーカーも持参ラインを引くため) ルーズリーフ(ファイルに入れるように管理) ファイル(プリント配布を入れるもの)は、初回なくても可		

シラバス(授業内容)

科目名	電気機器学&法規	クラス名	K1A
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 火曜日:K1A【2限】		
担当講師	鴫田 晴香		
目的及び概要	<p>エステティックに必要な電気機器や法規について学習します。 【電気機器学】主に美容電気機器を使用することにより身体にどのような影響があるのかなど科学的根拠を学びます。また、サロンにおいて使用する機器をお客様に説明ができることが目標です。 【関連法規】人が生活していくうえで安全に買い物や契約ができるルールを学びます。授業では美容業界の商品や契約上、必要なものや取扱い等を学びます。</p>		
到達目標	センター筆記試験全員合格		
授業運営方法	講義形式		
教科書	前半(9・10・11月):エステティック電気機器学 後半(12・1・2月):エステティック関連法規		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	第1章 電気学の基礎	電気って何? 電気の基礎(原子とイオン・種類について)	
第2週		(一般電気について)まとめ・小問題	
【10月】第3週	第2章 生体と電気	身体の電気(活動電位について)	
第4週		(身体に及ぼす影響について)まとめ・小問題	
第5週	第3章 エステティック機器の 種類と原理	エステティック施術機器・カウンセリング機器等	
第6週		まとめ・小問題	
【11月】第7週	第4章 エステティック機器の活用	安全性・注意事項・禁忌事項	
第8週		まとめ・小問題	
第9週	第1章 エステティック契約の 関連法規	エステティック関連法規を学ぶにあたり法律との関係性	
第10週		個人情報取り扱いに関する法律について・まとめ・小問題	
【12月】第11週	第2章 エステティシヤンの仕事と法律	施術カウンセリング・化粧品・食品に関連する法規	
第12週	第3章 クレーム処理と関連法規	クレームについて(対応等)まとめ・小問題	
【1月】第13週	第4章 エステティック業界と自主基準	エステティック業を行う上での自主基準・まとめ・小問題	
第14週	期末テスト	電気機器学・関連法規内容から出題	
第15週	振り返り	回答解説	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・忘れ物・期末テスト		
初回持ち物	シラバス・テキスト(電気機器学)・筆記用具(マーカー必須)・B5ルーズリーフ(教科書に貼れるよう)		

シラバス(授業内容)

科目名	アロマセラピー I	クラス名	K1A・K1C
単位数	3単位	履修コマ数	45コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 水曜日:K1A【4、5、6限】 木曜日:K1C【12:20～15:10】		
担当講師	安齋 孝子		
目的及び概要	JAAアロマコーディネーター協会主催「アロマコーディネーターライセンス」資格取得に対応した授業を目標とします。「アロマコーディネーター」とは花や草から生まれる香りのエッセンスの知識をもとに、自然の香りに親しみ、豊かなライフスタイルを提案できる人を指します。32種類の精油について知識を深め、アロマセラピーに必要な基礎理論と企業で働く際にお客様に役立つ知識と日常生活で安全に活用できる手法を学びます。		
到達目標	香りに対する理解を深めハンドクラフトのアイデアを養い、最終的に認定試験合格を目指します		
授業運営方法	講義形式・個人発表・小テスト・アロマクラフト作成		
教科書	指定テキスト2冊		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	精油の扱い方	オレンジ・グレープフルーツ・ベルガモット・レモン (バスソルト)	
第2週	精油の抽出方法	ティーツリー・パチュリー・ユーカリグロブルス (ボディシャンプー)	
【10月】第3週	アロマリラクゼーション	サイプレス・ジュニパー キャリアオイルの種類 (トリートメントオイル)	
第4週	自然の香りでスキンケア1	ブレンド方法 イランイラン・ジャスミン・ローズ (アロマローション)	
第5週	自然の香りでスキンケア2	脳と嗅覚 カモミールローマン・カモミールジャーマン (フェイスパック)	
第6週	香りの歴史	フランキンセンス・ベンゾイン・ミルラ (ハンガリーウォーター)	
【11月】第7週	精油の安全性と危険性	カルダモン・メリッサ・レモングラス (マウスウォッシュ)	
第8週	自然の香りでスキンケア3	ネロリ・ヤロウ (フェイス美容オイル)	
第9週	香りの心理作用	クラリセージ・ゼラニウム・ラベンダー (ルームフレグランス)	
【12月】第10週	アロマリラクゼーション	ブラックペッパー ボディ・フェイシャルトリートメント (ボディ用オイル)	
第11週	法令	ペパーミント・マージョラム・ローズマリー (みつろうハンドクリーム)	
【1月】第12週	精油の化学	サンダルウッド・シダーウッド 精油の成分を類ごとに知る (歯磨き粉)	
第13週	総復習	テキスト ハンドアウト	
第14週	期末テスト		
【2月】第15週	テスト返却・香水の知識	(オリジナルパフューム)	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ <u>実技</u>) ・ 実施しない		
成績評価項目	期末試験(小テスト含) 出席率 提出物の状況 授業態度		
初回持ち物	指定テキスト2冊(初日に配布します) 色鉛筆(12色程度)		

シラバス(授業内容)

科目名	エステフェイシャル実技Ⅱ	クラス名	K1C
単位数	4単位	履修コマ数	60コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 水曜日：【4限～7限】		
担当講師	雨谷 志穂・山脇 幸子		
目的及び概要	AEA認定エステティシャン資格取得を目標にした技術習授業です。検定での試験項目はカウンセリング力、技術力、専門知識力、アドバイス力、接客力の5項目が求められます。他講義で学んだ総合的な知識が技術とともにお客様の体や悩みに合わせて提供することができるように学んでいきます。		
到達目標	技術・知識・マナー・カウンセリング能力・接客マナーの向上 2018年2月9日(金)のセンター試験全員合格		
授業運営方法	実技		
教科書	なし(実技で配布するプリントあり)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	前期の復習・ハンド洗顔	ブラシデモ～ハンド洗顔～マッサージ～冷タオル～整肌	
第2週	ハンド洗顔・ブラシ洗顔	Pクレ～クレ～ハンド・ブラシ洗顔～冷タオル～整肌	
【10月】第3週	マッサージ練習	Pクレ～クレ～マッサージ練習～整肌	
第4週	酵素・キッシングデモ	酵素・キッシングデモ～マッサージ～整肌	
第5週	酵素・キッシング	クレ～酵素～キッシング～マッサージ～整肌	
第6週	ゴマージュ・エレクトロデモ	ゴマージュ・エレクトロクレンジング～マッサージ～整肌	
【11月】第7週	ゴマージュ・エレクトロ	クレ～ゴマージュ～エレクトロ～マッサージ～整肌	
第8週	イオン導入	イオン導入～マッサージ～パック～整肌	
第9週	パターデモ	パター～マッサージ～クールパック～整肌	
【12月】第10週	ミネラルパックデモ	ディープクレ～ミネラルパック～整肌	
第11週	ミネラルパック	ディープクレ～ミネラルパック～整肌	
【1月】第12週	カウンセリング	ディープクレ～一連の流れ肌所見、総合所見、イラスト記入	
第13週	試験対策	口頭試問開始、試験ペアで一連の流れ	
第14週	期末試験	Pクレ～クレ～ディープクレ～マッサージ～パック	
【2月】第15週	フィードバック	フィードバック～マッサージ練習～パック	
期末テスト	実施する() 筆記 ・ 実施しない ()		
成績評価項目	期末試験(技術習得度)・出席率・授業態度(掃除中含む)・忘れ物・当番欠席		
初回持ち物	実技ファイル・筆記用具・メモ帳・ハンドタオル・ビニール袋・マスク・ローブ・シート茶色・タオル6枚・タイマー・ウィッグ・ホットタオル1本、冷タオル1本		

シラバス(授業内容)

科目名	エステボディ実技Ⅱ	クラス名	K1C
単位数	3単位	履修コマ数	45コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 金曜日：【1限～3限】		
担当講師	雨谷 志穂・山脇 幸子・菊谷 未歩		
目的及び概要	AEA認定エステティシャン資格取得を目標にした技術習授業です。検定での試験項目はカウンセリング力、技術力、専門知識力、アドバイス力、接客力の5項目が求められます。他講義で学んだ総合的な知識が技術とともにお客様の体や悩みに合わせて提供することができるように学んでいきます。		
到達目標	技術・知識・マナー・カウンセリング能力・接客マナーの向上 2018年2月9日(金)のセンター試験全員合格		
授業運営方法	実技		
教科書	なし(実技で配布するプリントあり)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	背中	足背面復習・背中のマッサージ練習	
第2週	背中	背中のマッサージ練習	
【10月】第3週	背中手順チェック	背中のマッサージ手順チェック	
第4週	お腹デモ	お腹デモ～お腹のマッサージ練習	
第5週	お腹手順チェック	お腹のマッサージ手順チェック	
第6週	背面練習	脚背面～背中～拭き取りまで	
【11月】第7週	背面練習	脚背面～背中～拭き取りまで通し練習	
第8週	表面練習	脚表～腕～お腹～拭き取りまで	
第9週	表面練習	脚表～腕～お腹～拭き取りまで通し練習	
【12月】第10週	ボディ練習(状況により部位指定)	ボディチェック・シート記入練習	
第11週	全身練習	全身練習(手つき・姿勢・時間管理意識)	
【1月】第12週	全身練習	全身チェック、フィードバック	
第13週	試験対策	試験対策、ボディ全身練習	
第14週	期末試験	一連の流れで全身	
【2月】第15週	フィードバック	フィードバック	
期末テスト	実施する(筆記 ・ <u>実技</u>) ・ 実施しない		
成績評価項目	期末試験(技術習得度)・出席率・授業態度(掃除中含む)・忘れ物・当番欠席		
初回持ち物	実技ファイル・筆記用具・メモ帳・ハンドタオル・ビニール袋・シーツ・ローブ・茶色タオル6枚 ホットタオル2本		

シラバス(授業内容)

科目名	フェイシャル実技理論&カウンセリングⅡ	クラス名	K1C
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 火曜日:【7限】		
担当講師	雨谷 志穂		
目的及び概要	エステティックの歴史や現状を学びます。技術を学ぶために必要な知識、禁忌事項、マナーを学んだ後、機器や使用化粧品の知識を深めます。お客様に安心して効果的な技術を提供するために、カウンセリングやホームケアのアドバイスなど、実際のサロンでお客様に接した時に、対応できるスキルを学びます。		
到達目標	センター試験に向けてカウンセリング力を身につける。 フェイシャル機器の注意事項、禁忌事項を理解する お悩みに合わせたアドバイスが伝えられるようになる。		
授業運営方法	講義形式、ワーク形式		
教科書	フェイシャル実技理論		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	ハンド洗顔&ブラシの効果	ブラシ洗顔準備物手順・注意事項・禁忌事項	
第2週	酵素	酵素準備物、注意事項、禁忌事項、効果	
【10月】第3週	エレクトロ復習	エレクトロクレンジング準備物・注意事項・禁忌事項	
第4週	ゴマージュ	ゴマージュ準備物・注意事項・禁忌事項、効果	
第5週	お客様のお悩みに合わせて	どのようなお客様にどんな機器がっているのか？	
第6週	パター	パター準備物、注意事項、禁忌事項、効果	
【11月】第7週	パックについて	クールパック、野菜マスク、ミネラルパック成分効果	
第8週	コンサルテーション	コンサルテーションシート書き方	
第9週	カウンセリング	カウンセリングのホームケアアドバイス	
【12月】第10週	カウンセリング	カウンセリングのホームケアアドバイス	
第11週	センター試験に向けて	流れ、口頭試問内容	
【1月】第12週	口頭試問	口頭試問の内容をお客様に合わせて考える	
第13週	期末試験対策	コンサルシート・口頭試問・期末試験勉強	
第14週	期末試験	期末試験	
【2月】第15週	答案返却	答案返却・フィードバック	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・忘れ物・小テスト・期末試験		
初回持ち物	筆記用具・ノート・実技ファイル フェイシャル実技理論教科書		

シラバス(授業内容)

科目名	ボディ実技理論&カウンセリングⅡ	クラス名	K1C
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 火曜日：【6限】		
担当講師	雨谷 志穂		
目的及び概要	エステティックの歴史や現状を学びます。技術を学ぶために必要な知識、禁忌事項、マナーを学んだ後、機器や使用化粧品等の知識を深めます。お客様に安心して効果的な技術を提供するために、カウンセリングやホームケアのアドバイスなど、実際のサロンでお客様に接した時に、対応できるスキルを学びます。		
到達目標	ボディ実技をする上で正しい知識を習得する お客様にアドバイスできるようホームケアアドバイスが伝えられるようになる 禁忌事項、注意事項、を理解する		
授業運営方法	講義形式、ワーク形式		
教科書	ボディ実技理論		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	後期授業流れ	健康を及ぼす身体とは？	
第2週	ボディトラブル	冷えについて	
【10月】第3週	ボディトラブル	むくみについて	
第4週	ボディトラブル	過脂肪について	
第5週	ボディトラブル	セルライトについて	
第6週	カウンセリング	ボディオイルの選択説明について	
【11月】第7週	カウンセリング	ボディオイルの選択説明について、コンサル書き方	
第8週	コンサルテーションシート	コンサルの書き方	
第9週	ボディトラブル	歪みについて	
【12月】第10週	コンサルテーションシート	コンサルの書き方、後期試験について	
第11週	ボディ機器について	低周波・バイブ・超音波	
【1月】第12週	ボディ機器について	低周波・バイブ・超音波	
第13週	コンサルテーションシート	コンサルテーション記入、カウンセリング込	
第14週	期末試験	期末試験	
【2月】第15週	答案返却	答案返却	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・忘れ物・小テスト・期末試験		
初回持ち物	筆記用具・ノート・実技ファイル ボディ実技理論教科書		

シラバス(授業内容)

科目名	生理学Ⅱ	クラス名	K1C
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 木曜日:K1C【6限】		
担当講師	宇野 文美代		
目的及び概要	人を美しく、身体のコンディションを整えるためには、身体の内部の構造を知らない と働きかけることができません。1年時は骨や筋肉や内臓機能などの解剖生理学と 脳、神経系やストレスなどの心身生理学を学び、運動などの身体活動に対する運動 生理学などの各分野の基礎知識を2年時に学びます。また、1年時で学んだ生理学の 内容を復習しながら、AEA認定エステティシヤンの筆記試験に、合格できる知識を身 に付けます。		
到達目標	センター試験全員合格		
授業運営方法	講義形式、ワーク形式		
教科書	解剖生理学・運動生理学・(心身生理学)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	解剖生理学	第9章 呼吸器系	
第2週	解剖生理学	第10章 循環器	
【10月】第3週	解剖生理学	第11章 血液	
第4週	解剖生理学	第12章 内分泌系	
第5週	解剖生理学	第13章 泌尿器系	
第6週	解剖生理学	第14章 生殖器	
【11月】第7週	解剖生理学	解剖生理学まとめ(生理Ⅰ含む)	
第8週	解剖生理学	解剖生理学まとめ(生理Ⅰ含む)	
第9週	解剖生理学	解剖生理学小テスト	
【12月】第10週	運動生理学	第1章 運動の必要性	
第11週	運動生理学	第2章 筋肉・呼吸器・循環器と運動	
【1月】第12週	解剖生理学・運動生理学	今までの確認	
第13週	解剖生理学・運動生理学	今までの確認	
第14週	期末テスト	生理Ⅰ～2の範囲	
【2月】第15週	返却		
期末テスト	実施する(<u>筆記</u> ・ 実技)	・ 実施しない	
成績評価項目	授業態度・出欠席・成績・小テスト		
初回持ち物	解剖生理学・筆記用具(マーカーも)・ルーズリーフ(ファイルに入れられるようにすること) <u>ファイル(プリント配布を入れるもの)は、初回なくても可</u>		

シラバス(授業内容)

科目名	ヨガ・ピラティス I	クラス名	K1C
単位数	30単位	履修コマ数	2コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 木曜日:K1C【1、2限】		
担当講師	岩木 浩子		
目的及び概要	1年時はピラティスを中心に学びます。身体と精神のコントロールを体験しながら習得し、精神的疲労感を軽減する技術や知識を学びます。2年時はヨガを中心とした授業を学び、レベルに合わせたポーズの提案や正しい体感づくりについて指導ができるよう学びます。それぞれのポーズにおいてもより正確さと方法を伝授できるまでを目標とします。いずれもヨガ・ピラティスの運動による効果、効能や歴史などについても学び、それらを伝えられることも目標としています。		
到達目標	基本のポーズを練習しながら正しい姿勢を体感しながらインナーマッスルを鍛え本来の身体を取り戻すこと、ピラティスとヨガの違いを明確にすることを目標とします。		
授業運営方法	実技・座学		
教科書	教科書は無し、プリントを使います。		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	ピラティスとは	ピラティスのサンプルレッスン	
第2週	ピラティスの歴史と創設	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
【10月】第3週	ピラティスの効果	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
第4週	ピラティスの原則	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
第5週	ピラティスの要素	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
第6週	姿勢のスクリーニング	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
【11月】第7週	コアスタビライゼーション①	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
第8週	コアスタビライゼーション②	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
第9週	呼吸	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
【12月】第10週	特別対象者に向けて	プリントとワークシート・基本ポーズの練習	
第11週	インストラクターとは	インストラクターの現状	
【1月】第12週	期末試験対策①	試験に向けてポーズの練習	
第13週	期末試験対策②	試験に向けてポーズの練習	
第14週	期末試験	筆記・実技試験	
【2月】第15週	期末試験フィードバック	筆記・実技試験返却・フィードバック	
期末テスト	実施する(○筆記 ・ ○実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・忘れ物・期末試験		
初回持ち物	運動に適した服装(tシャツ、ジャージ、等ギャルソン不可) ・筆記用具・プリント用のファイル・水		

シラバス(授業内容)

科目名	リフレクソロジー I	クラス名	K1C
単位数	4単位	履修コマ数	60コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 月曜日:K1C【4、5、6、7限】		
担当講師	森 菊子・晝間 郁子		
目的及び概要	リフレクソロジーの基礎理論からプロのリフレクソロジストとして通用する技術と知識を学びます。JHRS主催のリフレクソロジープロライセンス実技士資格試験の内容に対応した講座を学びます。人の心や体の状態、その人を取り巻く環境にも目を向けることのできるリフレクソロジーの技術を習得し、自然治癒力を高めるサポートを体感し、お客様に技術提供できるまでを目標とします。		
到達目標	リフレクソロジーの基本を理解する。 リフレクソロジストとして、理解しておきたいハーブやヒーリング音楽等を理解する。 JHRS主催のリフレクソロジープロライセンス実技士資格試験合格を目指す。		
授業運営方法	講義形式、実技実践		
教科書	日本ヒーリングリラクセーション協会指定のテキスト及びコンディションチェックシート		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】 第1週	リフレクソロジー 理論1 及び演習1	・リフレクソロジーの定義、禁忌事項、足の観察、基本の指使い ・リラクステクニック(オープニング)	
【10月】 第2週	リフレクソロジー 理論2 及び演習2	・リフレクソロジーの歴史、効果、反応例、コンサルテーションについて ・テクニク(横隔膜&ソーラープレクサス～松果体/視床下部)	
第3週	リフレクソロジー 理論3 及び演習3	・リフレクソロジストとしての心得、衛生管理について ・テクニク(副鼻腔/脳神経～リンパ(頭部/頸部))	
第4週	リフレクソロジー 理論4 及び演習4	・ハーブティ、アロマセラピーの活用方法について ・テクニク(目/耳～肩のポイント/肩/リンパ(腋窩))	
【11月】 第5週	リフレクソロジー 理論5 及び演習5	・カウンセリング、コンディションチェックシートの充実 ・リラクステクニック(エンディング)	
第6週	リフレクソロジー 理論6 及び演習6	・ヒーリング音楽の活用 ・テクニク(甲状腺/副甲状腺(ゾーン)～上肢帯/肩甲骨/鎖骨)	
第7週	演習7	・テクニク(横隔膜&ソーラープレクサス～膵臓のポイント)	
第8週	リフレクソロジー 理論7 及び演習8	・統合医療としてのリフレクソロジー ・中間テスト(筆記/実技)	
【12月】 第9週	リフレクソロジー 理論8 及び演習9	・プロとして必要な生活習慣病の基礎知識(糖尿病) ・テクニク(下腹部/小腸～坐骨)	
第10週	リフレクソロジー 理論9 及び演習10	・栄養学と食生活について ・テクニク(脊椎～直腸/肛門/骨盤)	
第11週	リフレクソロジー 理論10 及び演習11	・プロとして必要な生活習慣病の基礎知識(高血圧) ・テクニク(腎臓/尿管～副腎)	
【1月】 第12週	リフレクソロジー 理論11 及び演習12	・プロとして必要な生活習慣病の基礎知識(子宮筋腫) ・テクニク(子宮/前立腺～股関節/リンパ/鼠径部/骨盤(股間))	
第13週	リフレクソロジー 理論12 及び演習13	・不調別リフレクソロジー ・テクニク(ブースト～横隔膜&ソーラープレクサス)	
第14週	期末テスト	・期末テスト(筆記/実技)	
【2月】 第15週	演習14	・期末テスト返却 ・ケーススタディ	
期末テスト	実施する() 筆記 ・ () 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	期末試験・コンディションチェックシート・授業態度		
初回持ち物	使用テキスト等は初回時に配布します。 エステシート1枚 フェイスタオル1枚 爪とぎ		

シラバス(授業内容)

科目名	ドレスフィッティング I	クラス名	K1E
単位数	3単位	履修コマ数	45コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 月曜日： K1E【1～3限】		
担当講師	矢澤 雅子		
目的及び概要	1年時は衣装の歴史、種類、挙式スタイルなどの知識を学ぶと同時に挙式スタイルやパーティスタイルから見たドレス選び、小物の意味などを実践的に学びます。2年時はウェディングプロジェクトと連動し花嫁に希望のドレス提案をし小物の選定をするためのカウンセリングとアドバイスのスキルを学びます。花嫁を挙式当日にトータルでコーディネートし、アテンドできることを目標としています。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ウエディングドレスのデザイン・素材(パーツ)を理解する。 ・海外と日本のウエディングドレス文化を理解する。(歴史含む) ・結婚式会場・セレモニーの種類・季節・花嫁のタイプなど、様々なシーンを踏まえドレスの提案&コーディネートが必要だということを理解する。 		
授業運営方法	講義形式およびグループワークおよび実技		
教科書	各講義ごとに配布(矢澤作成)		
<授業計画>	前期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	ブライダル衣装の歴史と文化	世界のブライダル衣裳の歴史や欧米と日本の文化の違いを学ぶ	
【10月】第2週	ドレススタイリストとは	仕事の流れや業界の構造含め、ブライダル衣裳が決まるまでの流れを学ぶ	
第3週	素材・ディテールについて	ドレスで使用される素材やパーツを知り、そこから作られるドレスの特徴を学ぶ	
第4週	ドレスフィッティング	ドレスの扱い方・美しく見せるドレスフィッティングの方法など実践的に学ぶ	
【11月】第5週	ドレスコーディネート-I	コーディネートの基礎とセレモニーシーンによつてのコーディネートの概念を学ぶ	
第6週	ドレスコーディネート-II	パーティシーンによるコーディネートや花嫁タイプ別ドレス選びなどの概念を学ぶ	
第7週	ドレスイメージの重要性	セレモニー×シチュエーション×花嫁×季節などからイメージするドレス提案	
第8週	接客の流れ-カウンセリング	カウンセリングにおいて大切な事やドレス接客をするためのスタイリストの心構えを学ぶ	
【12月】第9週	接客の流れ-ドレス提案	ドレス提案においての大切な事やドレス提案(試着ドレスを決める)にあたってのポイントや心構えを学ぶ	
第10週	接客の流れ-フィッティング	フィッティングにおいての大切な事やフィッティング時のお客様とのトークや所作のポイントを学ぶ	
第11週	接客の流れ-クロージング	クロージングにおいて大切な事やクロージングを行うためのスタイリストの心構えや意味を学ぶ	
【1月】第12週	接客の流れ応用-I	カウンセリングからドレス提案までの流れを通して学ぶ	
第13週	接客の流れ応用-II	前週の流れからさらにフィッティングからクロージングまで流れを通して学ぶ	
第14週	ドレスコーディネート応用-I	様々なシチュエーションを想定したドレス提案コーディネートMAP作成	
【2月】第15週	ドレスコーディネート応用-II	前週のコーディネートMAPをプレゼンテーション(プレゼンテーションのポイント(人間的確に伝える)を学ぶ)	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u>) ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・実技ワーク評価・期末試験・提出物評価		
初回持ち物	筆記用具・白手袋		

シラバス(授業内容)

科目名	ブライダル概論 I	クラス名	K1E
単位数	1単位	履修コマ数	15コマ
実施期間	9月～1月 15週間【水曜日 6限】		
担当講師	柳堀 絵里菜		
目的及び概要	婚礼について挙式、披露宴の本質を学ぶ授業です。婚礼の歴史から変遷を考察し現在の婚礼事情までを習得します。また、ブライダル業界は幅広い業種で成り立ちそれらの職業がどういった場面で関わるかを学びます。		
到達目標	挙式の流れと意味を理解する。 披露宴の流れと意味を理解する。 ブライダルの現状を理解する。		
授業運営方法	講義形式およびグループワーク		
教科書	ABC検定テキスト(日本ブライダル文化振興協会)		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	結婚の定義	「結婚」とは	
第2週	日本の結婚式の歴史と文化	日本のブライダルの歴史の検証	
【10月】第3週	欧米の結婚式の歴史と文化	欧米のブライダルの歴史の検証	
第4週	ブライダルマーケット	ブライダルビジネスの現状	
第5週	ブライダルの業種	結婚式場の現状	
第6週	関連業種	関連する企業の種類	
【11月】第7週	エリアの特性	地方色豊かな結婚式	
第8週	キリスト挙式の検証	挙式の流れと意味を理解する	
第9週	神前式の検証		
第10週	人前式の検証		
【12月】第11週	仏前式の検証	披露宴の流れと意味を理解する	
第12週	披露宴の検証①		
【1月】第13週	披露宴の検証②		
第14週	海外ウエディング	海外事情	
第15週	二次会	人気の会場	
期末テスト	実施する(<u>筆記</u>) ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率 授業態度 期末試験 提出物評価		
初回持ち物	筆記用具、ABC検定テキスト		

シラバス(授業内容)

科目名	パーソナルカラー検定 I	クラス名	K1E
単位数	2単位	履修コマ数	30コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 木曜日 : 【6、7限】		
担当講師	色彩活用研究所 谷貝		
目的及び概要	1年時はパーソナルカラー3級を取得目標とする授業です。似合う色の活用法や、診断ポイント、色彩の基本を学習します。2年時はパーソナルカラー2級を取得するための授業です。2級を合格すると与えられる「アドバイザー」の称号通り、似合う色の提案や素材、形状などを組み合わせ多彩に提案することができることを目標としています。ドレーブをあて、色の提案することや色を使い作品を制作したり実践を交えての授業となります。		
到達目標	色彩の基本を学習し、パーソナルカラーの理解に繋げる パーソナルカラーの基本と応用(取り入れ方やコーディネート実践)ができるようになる 色彩活用パーソナルカラー検定3級取得を目指す		
授業運営方法	講義形式および実技演習		
教科書	色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト3級、 公式問題集、カラーカード199b、トーンマップ		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	パーソナルカラーの概要	オリエンテーション、パーソナルカラーとは	
第2週	色彩の基本①	色彩の基本(色の三属性、トーン)について理解する	
【10月】第3週	色彩の基本②		
第4週	パーソナルカラー色分類	パーソナルカラーの色分けを理解する	
第5週	似合う色の診断ポイント①	色素について理解する	
第6週	似合う色の診断ポイント②		
【11月】第7週	似合う色の診断ポイント③	似合う色と色素の関わりを理解する	
第8週	ドレーピング実習		
第9週	コラージュ作成	色彩の理論と似合う色の関わりを理解する	
【12月】第10週	色彩の応用①		
第11週	色彩の応用②		
【1月】第12週	コーディネート提案①		
第13週	検定試験対策①		
第14週	期末テスト		
【2月】第15週	検定試験対策②		
期末テスト	実施する(<u>筆記</u>) ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率、授業態度、期末試験、提出物評価		
初回持ち物	教材一式(公式テキスト3級、公式問題集、トーンマップ(ピンクの袋)、カラーカード199b) ★毎回「はさみ」「のり」を忘れずに持参してください		

シラバス(授業内容)

科目名	エクステンション I	クラス名	K1F
単位数	3単位	履修コマ数	45コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 水曜日1限～3限		
担当講師	萩原直見・荒井実樹・井原せつ子・内山美代志・間宮愛		
目的及び概要	1年時は爪の状態要望に合わせた技術を学び爪の状態に合わせた技術が施せることを目標としています。2年時は最も難度の高い爪の造形であるエクステンション技術を用いて作成しネイル技能検定1級取得に向け技術を向上させることを目標としています。		
到達目標	ナチュラルネイルが折れたり、欠けたり、薄くなった場合にラップ材などで修復・補強する方法、またネイルチップを用いて長さを出す技法を習得する		
授業運営方法	実技		
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック ・		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	イクステンションの用具用材を理解する	グルー、ラップ材、レジンなどの使い方	
第2週	グルーオン	ナチュラルネイルの亀裂の止め方	
【10月】第3週	シルクラップ	ラップ材(シルク)を用いてのリペア	
第4週		グルー・フィラーでのシルクラップ	
第5週		レジンでのシルクラップ	
第6週		プレパレーション～仕上げまで	
【11月】第7週	チップラップ (ハンド)	チップオン・チップサイズの選び方	
第8週		ラウンドスタイル・ファイルストローク	
第9週		チップオン～仕上げまで	
【12月】第10週	チップラップ (相モデル)	プレパレーション～チップ選び、チップオン	
第11週		プレパレーション～仕上げまで	
【1月】第12週		プレパレーション～仕上げまで	
第13週	ナチュラルネイルに揃える	ナチュラルネイルのように長さ・形を合わせる	
第14週	チップラップ(相モデル)	総合トレーニング(タイムトライアル)	
【2月】第15週			
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・技術習得度		
初回持ち物	3級教材一式・前期使用ネイルノート		

シラバス(授業内容)

科目名	カラーリング I	クラス名	K1F
単位数	3単位	履修コマ数	45コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 水曜日4限～6限		
担当講師	萩原直見・荒井実樹・井原せつ子・内山美代志・間宮愛		
目的及び概要	ポリッシュ、ジェルネイルのカラーリング技術向上を目標とした授業です。検定でも仕上がりチェックされるため、あらゆる質の材料でも完成度を高められる技術を学びます。		
到達目標	爪表面の仕上がり状態に色ムラ、ハケ筋、バブルなどが出ないように、つやのある美しいカラーリングができる。		
授業運営方法	実技		
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック ・		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	ネイルポリッシュとは	ネイルポリッシュの組成	
第2週	プレパレーション	カラーリングに必要なケアをする	
【10月】第3週	カラーリング	ポリッシュオフ～カラーリング	
第4週		総合トレーニング(タイムトライアル)	
第5週			
第6週			
【11月】第7週	ネイルEXPO・赤ポリ選手権のための特別特訓	ネイルEXPO出場のための1, 2年生合同授業	
第8週			
第9週	ジェルカラーリング	ジェルカラーの塗り方	
【12月】第10週		プレパレーション～ジェルカラー	
第11週		総合トレーニング(タイムトライアル)	
【1月】第12週	カラーリング (ポリッシュ&ジェル)	赤ポリ選手権のための1, 2年生合同授業	
第13週		総合トレーニング(赤以外のカラー)	
第14週			
【2月】第15週			
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技) ・ <u>実施しない</u>		
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・技術習得度		
初回持ち物	3級教材一式・前期使用ネイルノート		

シラバス(授業内容)

科目名	ネイルケアⅡ	クラス名	K1F
単位数	6単位	履修コマ数	90コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 火曜日1限～6限		
担当講師	萩原直見・荒井実樹・井原せつ子・内山美代志・間宮愛		
目的及び概要	ネイルの根幹である「ネイルケア&カラーリング」の基礎をしっかりと身につけることを目標に、爪の状態に合わせた施術の完成度を高めながら目標タイム内に仕上げられるトレーニングをしていきます。爪に関する専門知識を身につけカウンセリングに活かせる適切なアドバイスができるように専門知識の幅を広げることも目標として学んでいきます。後期はネイル技能検定3級取得に向けてネイルケアとカラーリング技術の向上を目標としてより技術の完成度を高めることを目標としています。		
到達目標	・テーブルセッティング～カラーリングまでの各工程をしっかりと身につけ、理想の仕上がりを目指して、目標時間内に仕上げる。		
授業運営方法	実技		
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	オリエンテーション 理想的なネイルフォルムを知る	教材配布・準備～片付け、消毒まで 爪のカットスタイル・ファイルストローク(デモ)	
第2週	ネイルケア・ネイル理論	爪の構造と働き・ネイルケアの手順	
【10月】第3週	ネイルケア	クリーンアップ・メタルプッシャーとニッパーの正しい使い方	
第4週	カラーリング	ポリッシュの塗り方～オフの仕方	
第5週	総合トレーニング	ケア～カラーリングまで(タイムトライアル)	
第6週			
【11月】第7週			
第8週	ネイルケア・カラーリング	赤以外のカラーを塗り、色にあった塗り方を工夫してみる	
第9週			
【12月】第10週	サロンワークで必要な ハンドトリートメント	カウンセリング・ホスピタリティ&マナー	
第11週		爪周りのハードスキンをなめらかにケアする	
【1月】第12週		トリートメント理論・ハンド&アームマッサージ	
第13週	総合トレーニング	ケア～カラーリング(1, 2年生合同授業)	
第14週			
【2月】第15週			
期末テスト	実施する() 筆記 ・ 実施() ・ 実施しない		
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・技術習得度		
初回持ち物	3級教材一式・前期使用ネイルノート		

シラバス(授業内容)

科目名	ネイル検定対策 I	クラス名	K1F
単位数	7単位	履修コマ数	105コマ
実施期間・曜日	9月～2月 15週間 金曜日1限～7限		
担当講師	萩原直見・荒井実樹・井原せつ子・内山美代志・間宮愛		
目的及び概要	ジェルネイル検定初級取得とネイリスト技能検定3級取得に向けた対策授業です。		
到達目標	≪目指す資格≫ ○公益財団法人 日本ネイリスト試験センター(JNEC)3級 ○NPO法人 日本ネイリスト協会 ジェルネイル技能検定試験初級 取得		
授業運営方法	実技		
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック ・ジェルネイル		
<授業計画>	後期		
日程	テーマ	授業内容詳細	
【9月】第1週	JNEC3級検定対策	合格基準および試験要項の確認	
第2週		総合トレーニング(タイムトライアル)	
【10月】第3週		3級検定試験 模擬テスト	
第4週	ジェルネイル理論	ジェル材料学・用具用材の説明	
第5週	ジェルネイル	プレパレーション～ジェルカラーリング	
第6週	ジェルネイル	ジェルオフ・ジェルアート(ピーコック)	
【11月】第7週	JNAジェル検定初級対策	合格基準および試験要項の確認	
第8週		総合トレーニング(タイムトライアル)	
第9週		ジェル検定初級 模擬テスト	
【12月】第10週	ネイルケア	ファイルストローク・ニッパーハンドリング	
第11週	カラーリング	赤以外のカラー練習	
【1月】第12週	ネイルケア～カラーリング	総合トレーニング	
第13週	JNEC2級検定対策	チップオン・ラウンドのスタイリング	
第14週		チップラップ	
【2月】第15週		総合トレーニング	
期末テスト	実施する(筆記 ・ 実技)		実施しない
成績評価項目	出席率・授業態度・提出物・技術習得度		
初回持ち物	3級教材一式・前期使用ネイルノート		